

平成28年度の森林環境整備事業実績にかかる評価 および平成29年度事業計画について

平成29年6月

大阪府 環境農林水産部 みどり推進室 森づくり課

目次

(1) 危険溪流の流木対策事業	1
(2) 主要道路沿いにおける倒木対策事業	14
(3) 持続的な森づくり推進事業（基盤づくり）	31
(4) 持続的な森づくり推進事業（人材育成）	47
(5) 持続的な森づくり推進事業（未利用木質資源(林地残材等)活用）	52
(6) 子育て施設木のぬくもり推進事業	57

(1) 自然災害から府民の暮らしを守る取組み

① 危険渓流の流木対策事業

【目的】

局地的な集中豪雨が頻繁に発生し、土石流の発生時に渓流沿いの木を巻き込んで流れ出すことで、河川や水路等をふさぎ、冠水や交通遮断など市街地における被害を拡大させる流木災害を未然に防止する。

【事業概要】

- 事業対象区域：山地災害危険地区「崩壊土砂流出危険地区」、保安林外（危険度Aランク・保全対象20戸以上・治山事業の未着手地域）
- 事業箇所数：30箇所
- 事業内容：
 - ①ハード対策
 - 土石流発生を抑止する治山ダム¹の整備
 - 流木となる危険性の高い渓流沿いの立木の伐採、林外搬出
 - 防災機能を強化する荒廃森林の整備（強度間伐等）
 - ②ソフト対策
 - 防災教室の開催、地域との協働による森林危険情報マップの作成
 - 事業の効果検証等
- 事業の工程：初年度～ 現地調査、地権者調査（コンサルタント委託）
森林所有者、市町村、地元自治会等との調整
森林所有者と協定書を締結し事業実施
※協定書により、10年間の森林の維持



流木の被害を防ぐ治山ダム（千早赤阪村）



災害に強い森林（千早赤阪村）



小学校での防災教室（和泉市）



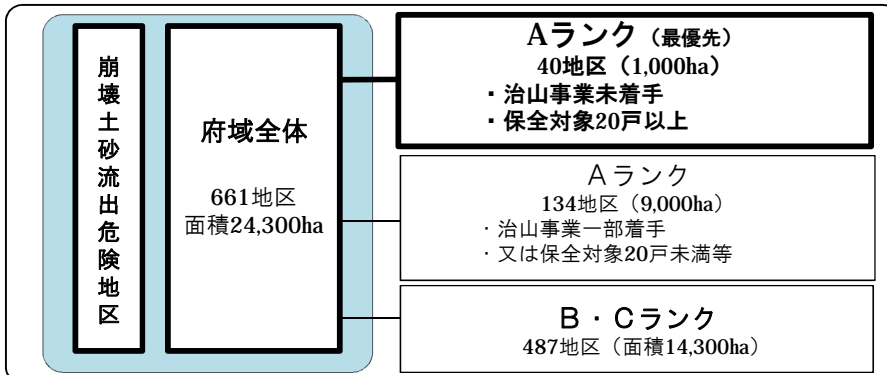
地域協働によるマップづくり（高槻市）
（単位：千円）

【事業計画】

	全体計画		H28		H29		H30		H31～	
	箇所数	事業費	箇所数	事業費	箇所数	事業費	箇所数	事業費	箇所数	事業費
	30	2,006,632	8	298,000	16	522,000	16	546,000	20	640,632
（新規着手件数）			(8)		(8)		(8)		(6)	

※H31までに着手

事業対象区域の選定方法



事業実施

豪雨時に流出の恐れのある
渓流沿いの危険木



（千早赤阪村）

実施箇所

■事業対象区域

- 保安林外
対象：30地区（面積750ha）

【参考】

保安林内については、平成27年度より、知事重点事業として国庫補助金も活用し、先行して実施（H27～）
対象：10地区（面積250ha）

自然災害から府民の暮らしを守る 危険渓流の流木対策

近年の災害の状況



水路閉塞による国道通行止
H26年8月(箕面市)



渓流閉塞による国道通行止
H25年9月(千早赤阪村)

整備前



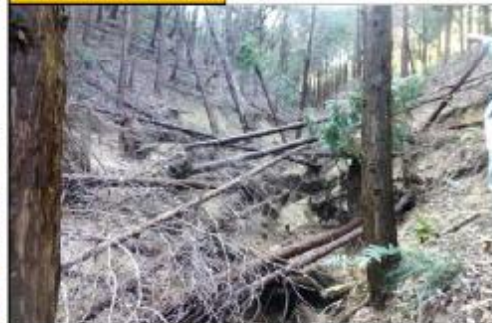
整備後

施行地の全景



山地に近接する住宅地の状況
(東大阪市)

渓流内の状況



流木となる恐れのある林内の倒木・危険木の状況(枚方市)

整備内容



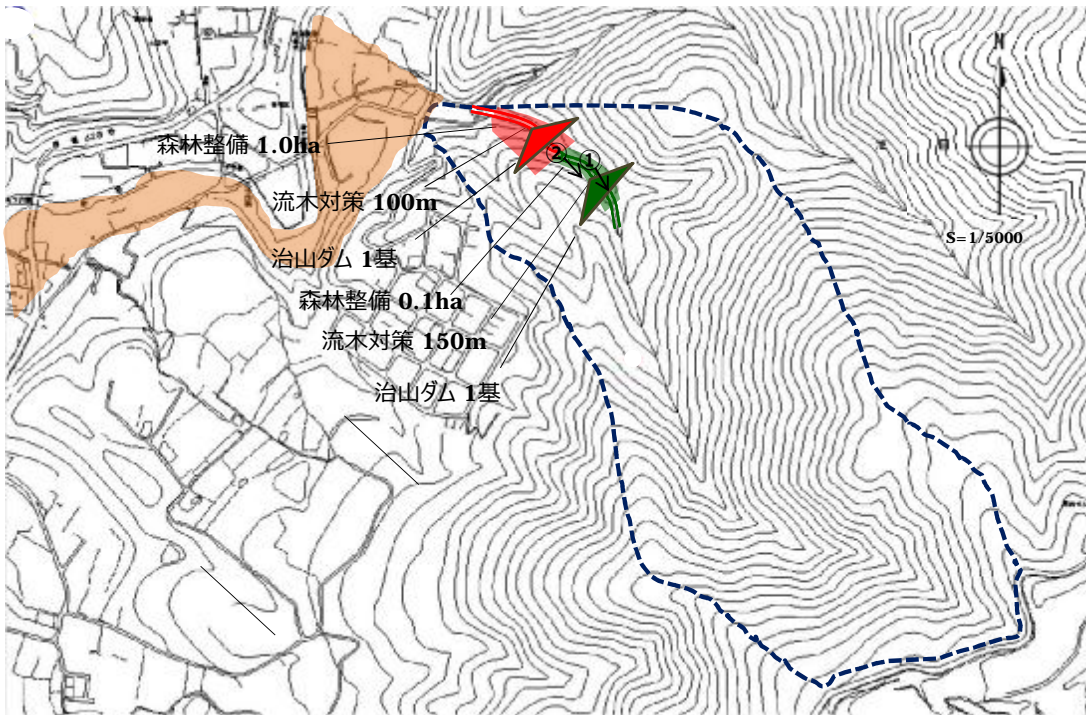
治山ダムの設置により、渓流勾配を緩和し土石流の発生を未然に防止(千早赤阪村)



森林整備(間伐)による表土流出の防止(千早赤阪村)

平成28年度 危険渓流の流木対策事業実績 (1) 池田市伏尾町地区

【平面図】



【H28年度の施工状況】



写真① 治山ダム（コンクリート）の設置状況



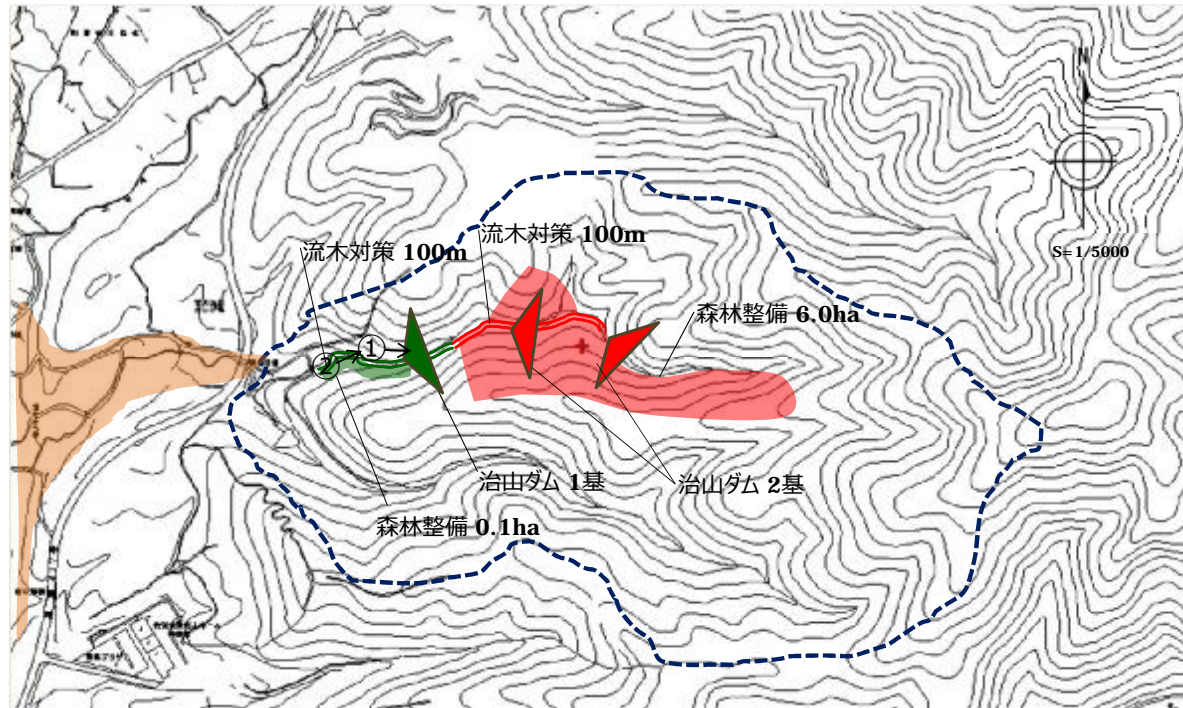
写真② 渓流内の危険木の集積状況（このあと搬出）

内容	H28計画	H28実績	備考
治山ダム（基）	1	1	森林整備：詳細な調査・測量した結果、対策が必要な面積が減少 流木対策：詳細な調査・測量した結果、対策が必要な延長が増加
森林整備（ha）	0.5	0.1	
流木対策（m）	100	150	

- 【凡例】
- 山地災害危険地区
 - 保全対象
 - 写真撮影位置
 - 治山ダム（H28）
 - 治山ダム（H29）
 - 森林整備（H28）
 - 森林整備（H29）
 - 流木対策（H28）
 - 流木対策（H29）

平成28年度 危険渓流の流木対策事業実績 (2) 豊能町吉川地区

【平面図】



【H28年度の施工状況】



写真① 治山ダム（鋼製）の設置状況



写真② 渓流内の危険木を除去した状況

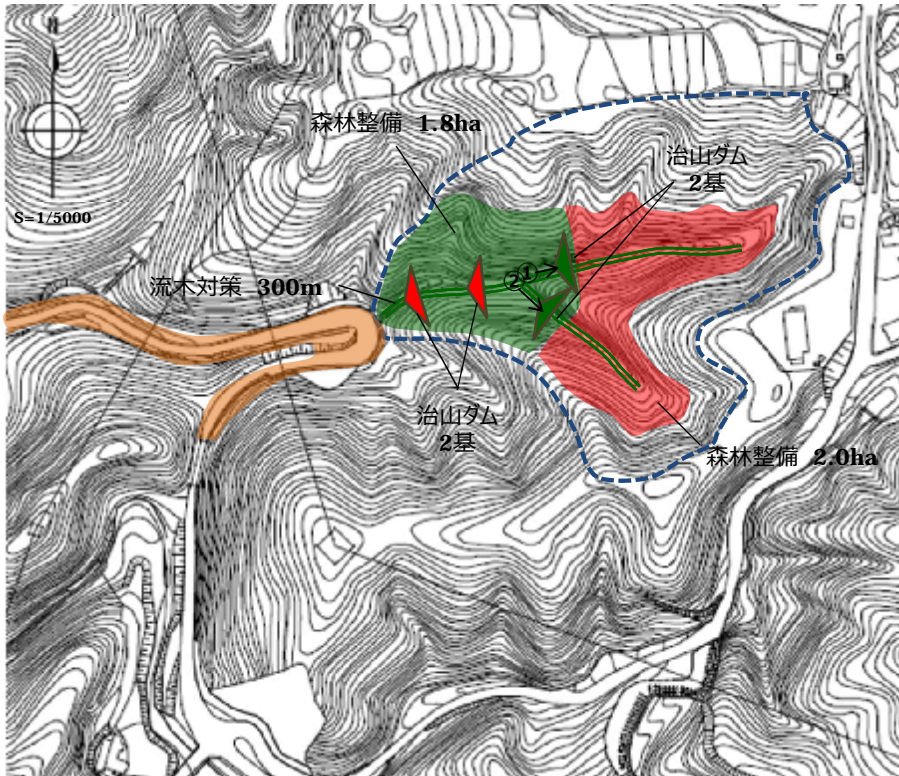
内容	H28計画	H28実績	備考
治山ダム (基)	1	1	森林整備：地籍混乱地で所有者確認に時間を要した結果、一部H29年度に実施予定となったため、面積が減少
森林整備 (ha)	1.0	0.1	
流木対策 (m)	100	100	

【凡例】			
	山地災害危険地区		治山ダム (H28)
	保全対象		治山ダム (H29)
	①→ 写真撮影位置		森林整備 (H28)
			森林整備 (H29)
			流木対策 (H28)
			流木対策 (H29)

平成28年度 危険渓流の流木対策事業実績 (3) 交野市私市地区

【H28年度の施工状況】

【平面図】



写真① 治山ダム（コンクリート）の設置状況



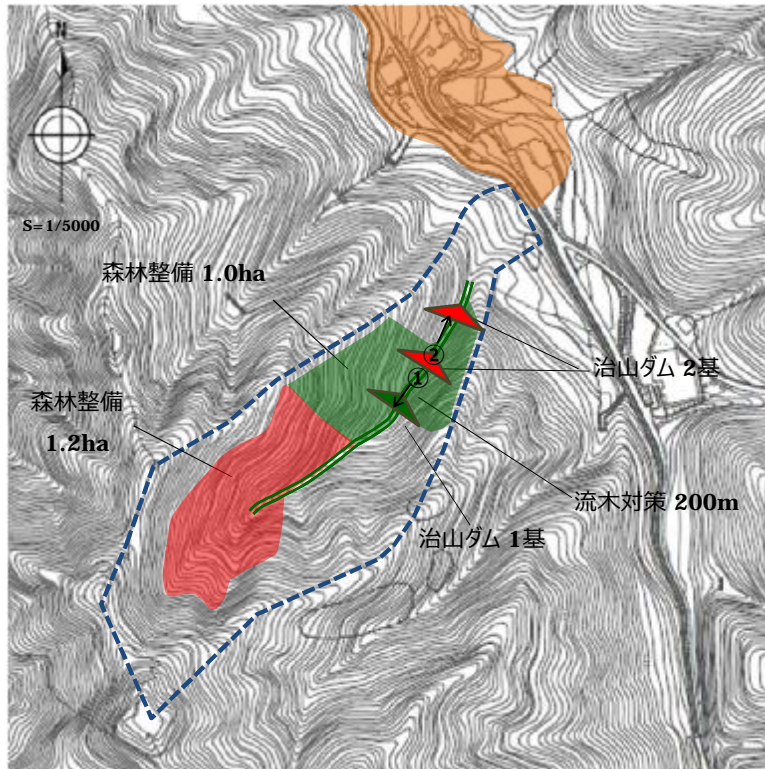
写真② 治山ダム（コンクリート）の設置状況

内容	H28計画	H28実績	備考
治山ダム (基)	2	2	森林整備：詳細な調査・測量した結果、対策が必要な面積が増加 流木対策：詳細な調査・測量した結果、対策が必要な延長が増加
森林整備 (ha)	1.5	1.8	
流木対策 (m)	100	300	

【凡例】			
	山地災害危険地区		治山ダム (H28)
	保全対象		治山ダム (H29)
	写真撮影位置		森林整備 (H28)
			森林整備 (H29)
			流木対策 (H28)
			流木対策 (H29)

平成28年度 危険溪流の流木対策事業実績 (4) 四條畷市南野地区

【平面図】



【H28年度の施工状況】



写真① 治山ダム（コンクリート）の設置状況

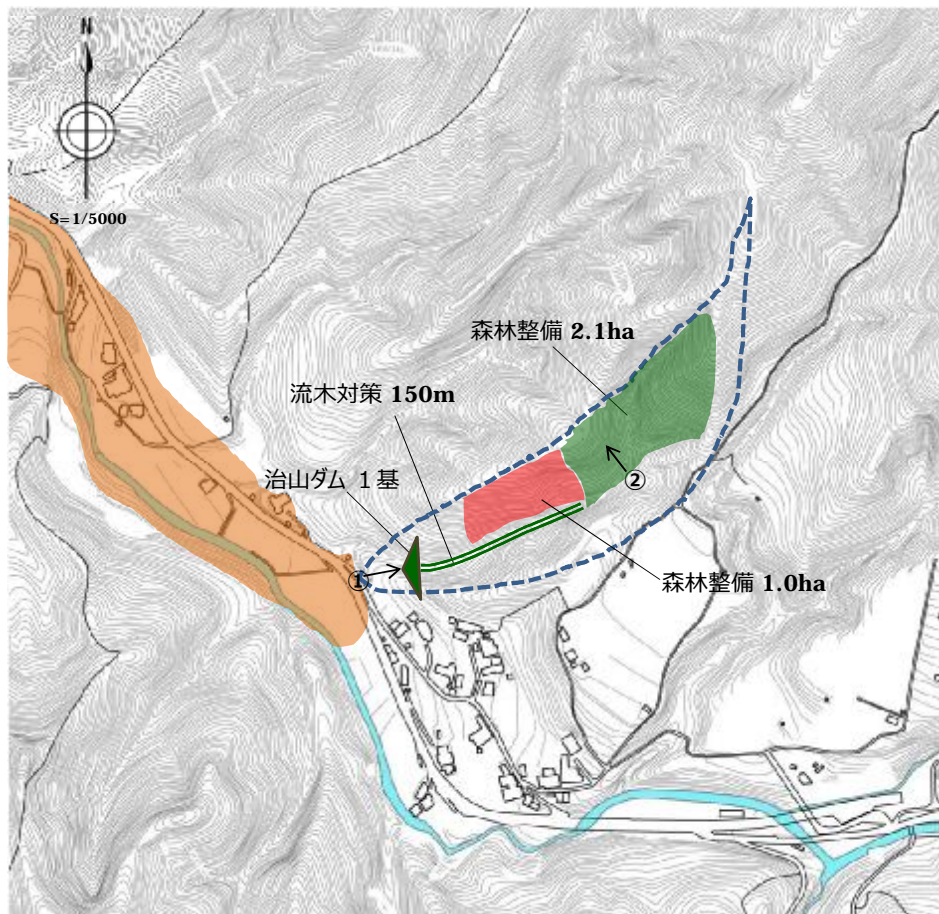


写真② 溪流内の危険木を除去した状況

内容	H28計画	H28実績	備考
治山ダム (基)	1	1	森林整備：詳細な調査・測量した結果、対策が必要な面積が減少 流木対策：詳細な調査・測量した結果、対策が必要な延長が増加
森林整備 (ha)	1.2	1.0	
流木対策 (m)	120	200	

- 【凡例】
- 山地災害危険地区
 - 治山ダム (H28)
 - 流木対策 (H28)
 - 保全対象
 - 治山ダム (H29)
 - 流木対策 (H29)
 - 写真撮影位置
 - 森林整備 (H28)
 - 森林整備 (H29)

【平面図】 平成28年度 危険溪流の流木対策事業実績 (5) 千早赤阪村水分青崩地区



【H28年度工事の完成状況】



写真① 治山ダム及び流路工（コンクリート）の設置状況



写真② 森林整備（間伐）の完了状況

洪水高より上部で発生した伐採木は、降雨等による土砂流出を防ぐために棚積みになっている。

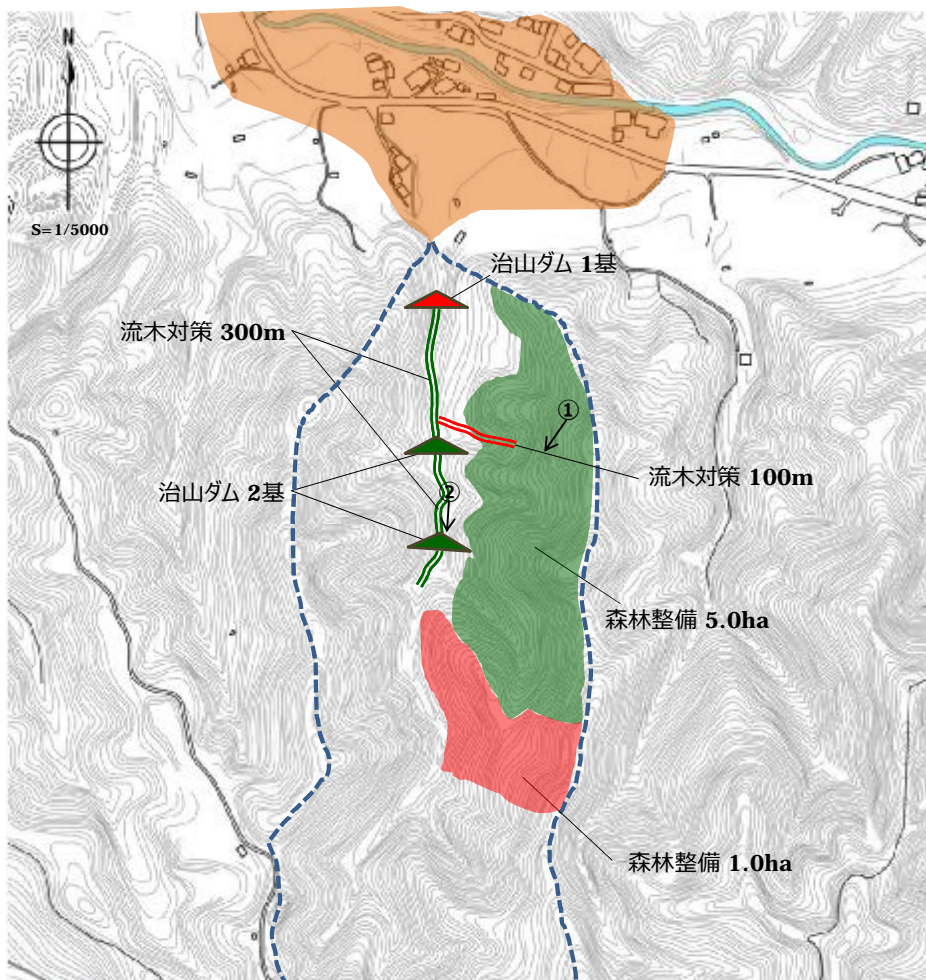
内容	H28計画	H28実績	備考
治山ダム（基）	1	1	森林整備：詳細な調査・測量した結果、対策が必要な面積が減少 流木対策：詳細な調査・測量した結果、対策が必要な延長が減少
森林整備（ha）	3.0	2.1	
流木対策（m）	250	150	

【凡例】

- ⋯⋯ 山地災害危険地区
- 保全対象
- ①→ 写真撮影位置
- ▲ 治山ダム（H28）
- 森林整備（H28）
- 森林整備（H29）
- 流木対策（H28）

平成28年度 危険溪流の流木対策事業実績 (6) 千早赤阪村水分中代地区

【平面図】



内容	H28計画	H28実績	備考
治山ダム (基)	2	2	
森林整備 (ha)	8.0	5.0	森林整備：詳細な調査・測量した結果、対策が必要な面積が減少
流木対策 (m)	300	300	

【凡例】

--- 山地災害危険地区

--- 保全対象

①→ 写真撮影位置



▲ 治山ダム (H28)

▲ 治山ダム (H29)

■ 森林整備 (H28)

■ 森林整備 (H29)

— 流木対策 (H28)

— 流木対策 (H29)

【H28年度工事の完成状況】



写真① 治山ダム (コンクリート) の設置状況

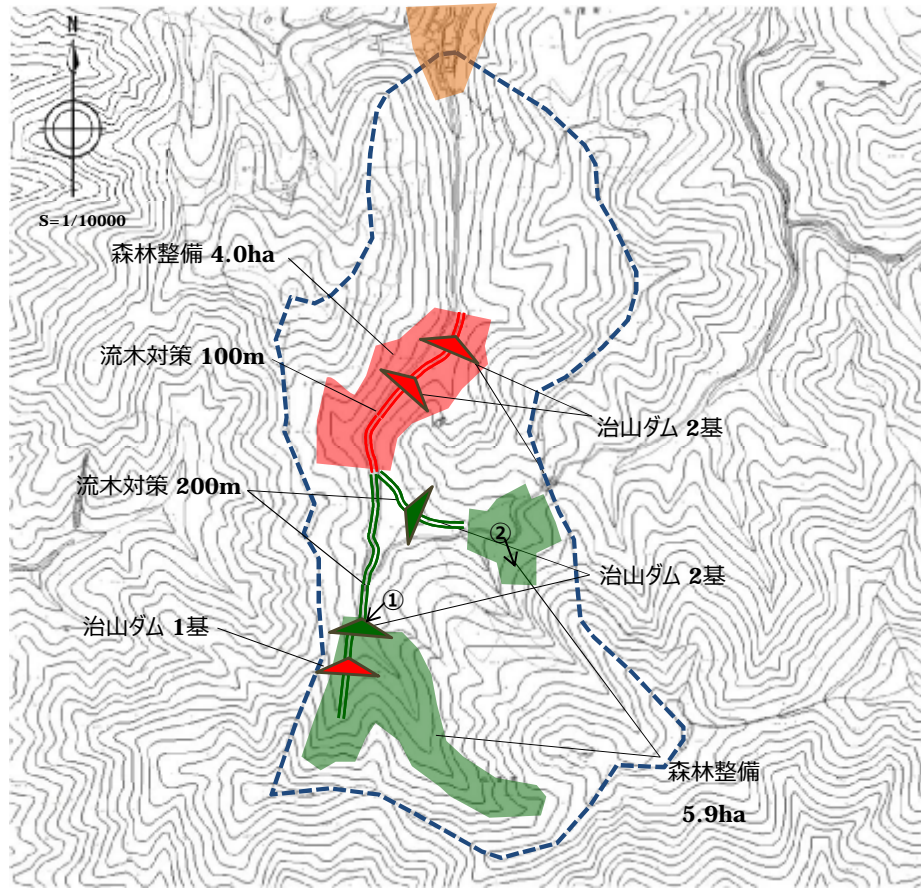


写真② 森林整備 (間伐) の完了状況

洪水高より上部で発生した伐採木は、降雨等による土砂流出を防ぐために棚積みになっている。

平成28年度 危険渓流の流木対策事業実績 (7) 和泉市仏並町地区

【平面図】



【H28年度の施工状況】



写真① 治山ダム（コンクリート）の設置状況



写真② 森林整備（間伐）の完了状況

洪水高より上部で発生した伐採木は、降雨等による土砂流出を防ぐために棚積みになっている。

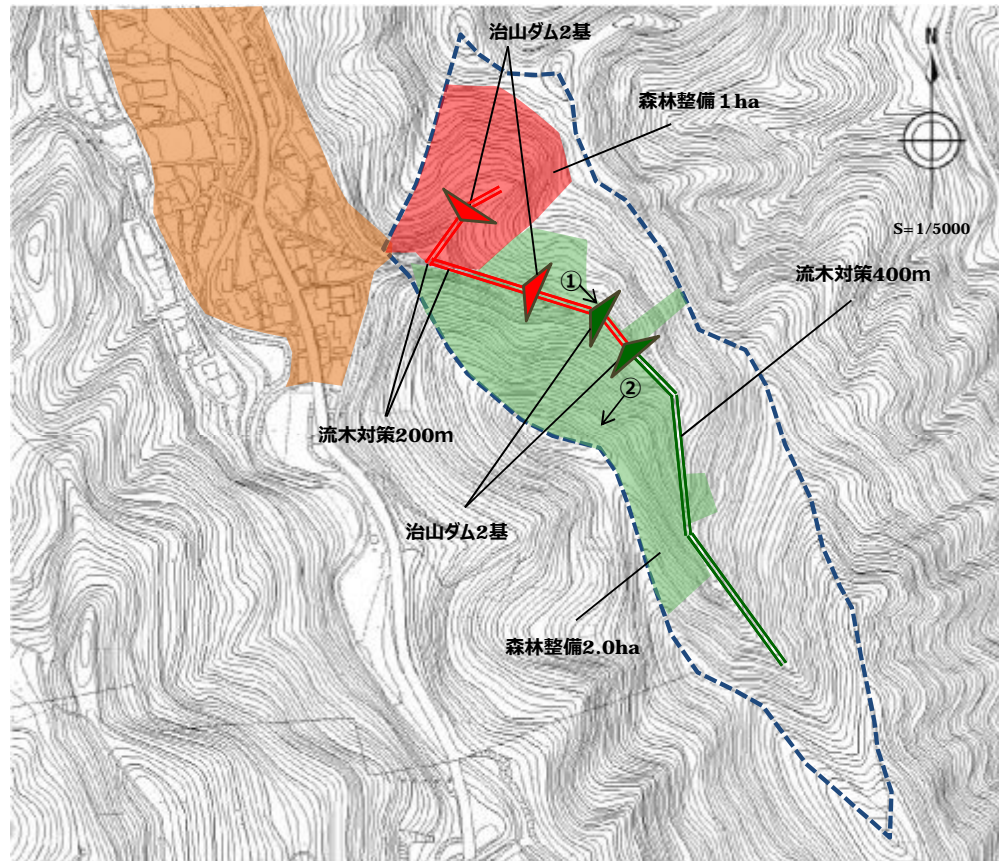
内容	H28計画	H28実績	備考
治山ダム（基）	2	2	森林整備：詳細な調査・測量した結果、対策が必要な面積が増加 流木対策：詳細な調査・測量した結果、対策が必要な延長が増加
森林整備（ha）	5.3	5.9	
流木対策（m）	100	200	

【凡例】

- 山地災害危険地区 (Blue dashed line)
- 保全対象 (Orange area)
- ①→ 写真撮影位置 (Arrow with 1)
- 治山ダム (H28) (Green triangle)
- 治山ダム (H29) (Red triangle)
- 森林整備 (H28) (Green area)
- 森林整備 (H29) (Red area)
- 流木対策 (H28) (Green line)
- 流木対策 (H29) (Red line)

平成28年度 危険渓流の流木対策事業実績 (8) 岸和田市相川町

【平面図】



【H28年度の施工状況】



写真① 治山ダム（鋼製）の設置状況



写真② 森林整備（間伐）の完了状況

洪水高より上部で発生した伐採木は、降雨等による土砂流出を防ぐために棚積みになっている。

内容	H28計画	H28実績	備考
治山ダム（基）	2	2	森林整備：詳細な調査・測量した結果、対策が必要な面積が増加 流木対策：詳細な調査・測量した結果、対策が必要な延長が増加
森林整備（ha）	1.5	2.0	
流木対策（m）	100	400	

【凡例】		
山地災害危険地区	治山ダム（H28）	流木対策（H28）
保全対象	治山ダム（H29）	流木対策（H29）
写真撮影位置	森林整備（H28）	
	森林整備（H29）	

平成28年度の実施状況

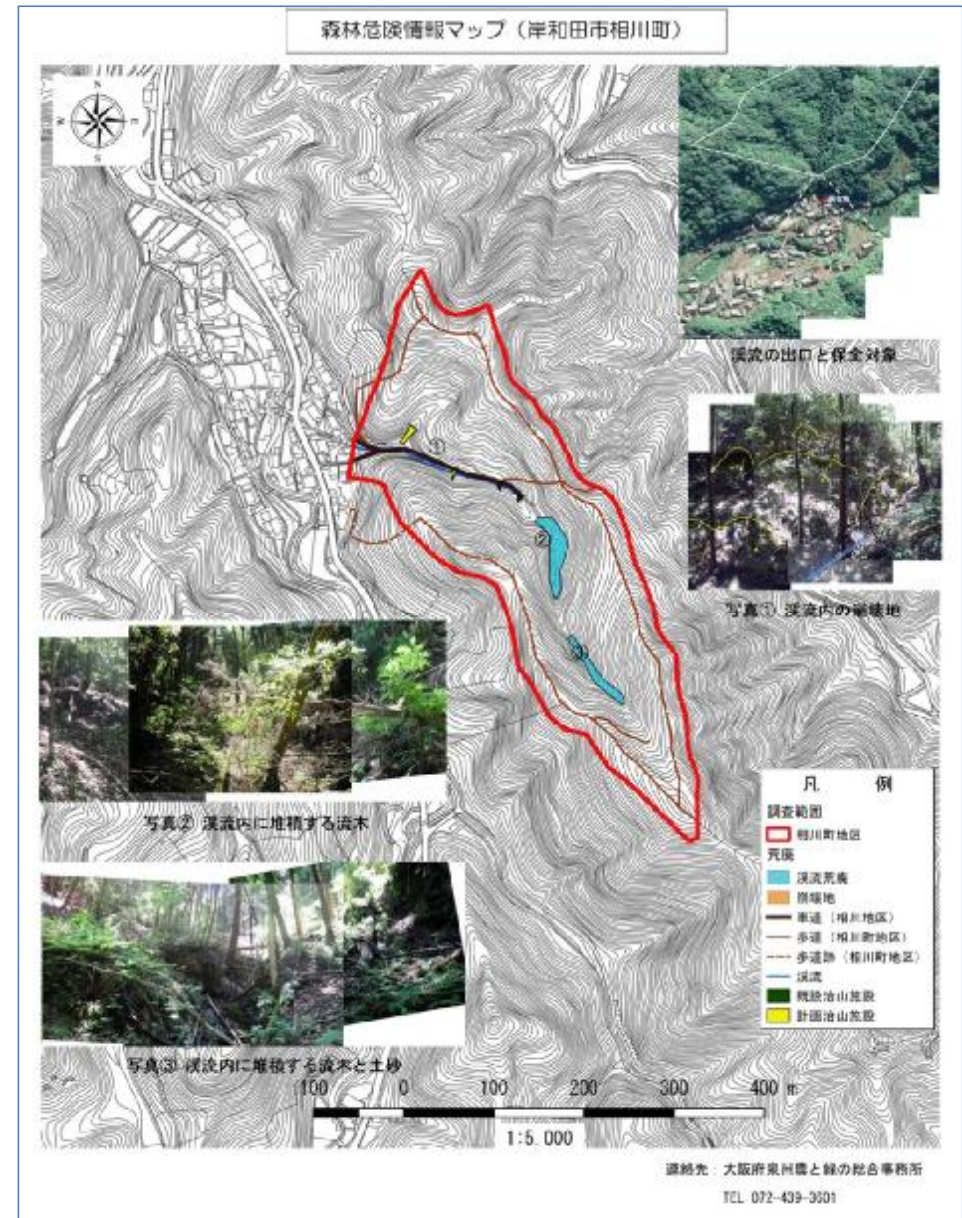
【防災教室の開催】

■ 防災教室実施一覧表

	箇所	開催日	開催場所
1	池田市伏尾町	H28.5.21	現地
2	豊能町吉川	H28.6.8	吉川公民館
3	交野市私市	H28.5.26	私市会館
4	四條畷市南野	H28.12.14	滝木間公民館
5	千早赤阪村水分青崩	H28.12.12	集会所
6	千早赤阪村水分中代	H28.5.10	現地
7	和泉市仏並町	H28.10.19	現地
8	岸和田市相川町	H28.5.29	現地



現地説明会の様子（岸和田市相川町）



森林危険情報マップ原案（岸和田市相川町）

平成28年度 大阪府森林環境整備事業 評価シート

担当課名	みどり推進室森づくり課
担当グループ名	森林整備グループ
連絡先	(06)6210-9559

1 事業概要

事業実施年度	平成28年度
評価年月日	平成29年6月30日
①概要等	自然災害から府民の暮らしを守る取組み
事業区分	危険渓流の流木対策事業
事業名	危険渓流の流木対策事業
事業概要	流木対策・土石流発生源対策
事業開始年度	平成28年度
②事業の目的	局地的な集中豪雨が頻繁に発生し、土石流の発生時に溪流沿いの木を巻き込んで流れ出すことで、河川や水路等をふさぎ、冠水や交通遮断など市街地における被害を拡大させる流木災害を未然に防止する。

(単位:千円)

③事業費	年度別推移	H28	H29	H30	H31~	合計
	当初計画(千円)	298,000	522,000	546,000	640,632	2,006,632
執行額(千円)	251,274	-	-	-	-	-
④事業の内容	事業対象区域:山地災害危険地区「崩壊土砂流出危険地区1、保安林外(危険度Aラック・保安対象20戸以上・治山事業の未着手地域) 事業箇所数:30箇所 事業内容: ①ハート対策 土石流発生を抑制する治山タムの整備 流木となる危険性の高い溪流沿いの立木の伐採、林外撤出 防災機能を強化する荒廃森林の整備(強度間伐等) ②ソフト対策 防災教室の開催、地域との協働による森林危険情報マップの作成 事業の効果検証等					

2 自己評価

(1) 事業実績

⑤実績検証の内容	指標	治山ダム	計画	実績	評価区分	理由
	検証方法	事業の完成検査	12基	12基		
②事業の目的	指標	森林整備	22ha	18ha	■ 妥当である □ 概ね妥当である □ あまり妥当でない □ 妥当でない	詳細な調査・測量をした結果、対策が必要な箇所について事業を実施した。 (※詳細については箇所別個票参照)
	検証方法	事業の完成検査	1,170m	1,800m		
	指標	流木対策	(1年目) 8箇所	(1年目) 8箇所		
	検証方法	森林危険情報マップ 成果品(1年目:原案 2年目:マップ完成)	8回	8回		

(2) 事業効果

⑥効果検証の内容	指標・検証方法	計画	実績	評価区分	理由
	指標	危険地区の安全の向上			
⑦自己評価	検証方法	倒木比較調査	OH30年度に中間評価予定 OH32年度に最終評価予定		
	指標	植生回復調査			
	指標	土壌の浸透能調査			
	指標	土砂移動量調査			
検証方法	府民の減災意識の向上				
検証方法	アンケート				

(3) 自己評価(総合)

総合評価	理由
<input type="checkbox"/> 高く評価できる <input type="checkbox"/> 概ね評価できる <input type="checkbox"/> あまり評価できない <input type="checkbox"/> 評価できない	OH30年度に中間評価予定 OH32年度に最終評価予定

3 第三者評価

⑧第三者評価	大阪府森林環境整備事業評価審議会の意見
--------	---------------------

全体計画と今後のスケジュール

【①危険渓流の流木対策事業】

	新規着手	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度～
平成28年度着手	8箇所	■			
平成29年度着手	8箇所		■		
平成30年度着手	8箇所			■	
平成31年度着手	6箇所				■
合計	30箇所	8箇所	16箇所	16箇所	14箇所

◆年度別実施予定箇所

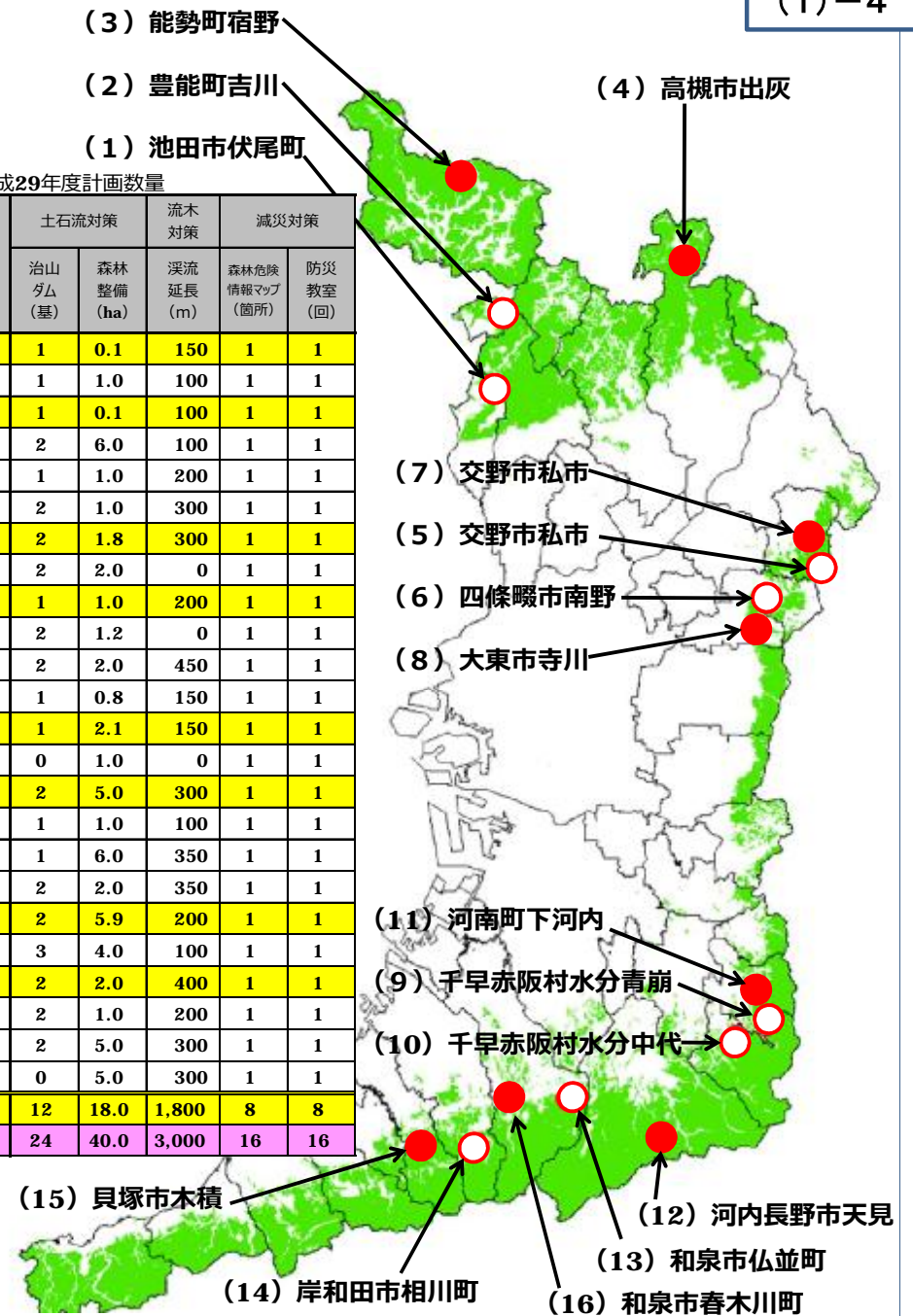
年度	箇所	箇所数
H28～29	豊能町吉川 池田市伏尾町 交野市私市 四條畷市南野 千早赤阪村水分青崩 千早赤阪村水分中代 和泉市仏並町 岸和田市相川町	8箇所
H29～30	能勢町宿野 高槻市出灰 交野市私市 大東市寺川 河南町下河内 河内長野市天見 貝塚市木積 和泉市春木川	8箇所
H30～31	能勢町上山辺 高槻市原 高槻市原 高槻市成合 交野市森 東大阪市日下 東大阪市上石切 八尾市神立 八尾市黒谷	8箇所
H31～32	千早赤阪村千早 千早赤阪村千早 河内長野市加賀田 河内長野市加賀田 和泉市榎尾山	6箇所

凡例

- 地域森林計画対象民有林
- 平成28年度着手箇所 (8箇所)
- 平成29年度着手予定箇所 (8箇所)

平成28年度実績及び平成29年度計画数量

箇所名	年度	土石流対策		流木対策	減災対策	
		治山 ダム (基)	森林 整備 (ha)	渓流 延長 (m)	森林危険 情報マップ (箇所)	防災 教室 (回)
(1) 池田市伏尾町	H28	1	0.1	150	1	1
	H29	1	1.0	100	1	1
(2) 豊能町吉川	H28	1	0.1	100	1	1
	H29	2	6.0	100	1	1
(3) 能勢町宿野	H29	1	1.0	200	1	1
(4) 高槻市出灰	H29	2	1.0	300	1	1
(5) 交野市私市	H28	2	1.8	300	1	1
	H29	2	2.0	0	1	1
(6) 四條畷市南野	H28	1	1.0	200	1	1
	H29	2	1.2	0	1	1
(7) 交野市私市	H29	2	2.0	450	1	1
(8) 大東市寺川	H29	1	0.8	150	1	1
(9) 千早赤阪村水分青崩	H28	1	2.1	150	1	1
	H29	0	1.0	0	1	1
(10) 千早赤阪村水分中代	H28	2	5.0	300	1	1
	H29	1	1.0	100	1	1
(11) 河南町下河内	H29	1	6.0	350	1	1
(12) 河内長野市天見	H29	2	2.0	350	1	1
(13) 和泉市仏並町	H28	2	5.9	200	1	1
	H29	3	4.0	100	1	1
(14) 岸和田市相川町	H28	2	2.0	400	1	1
	H29	2	1.0	200	1	1
(15) 貝塚市木積	H29	2	5.0	300	1	1
(16) 和泉市春木川町	H29	0	5.0	300	1	1
計	H28	12	18.0	1,800	8	8
	H29	24	40.0	3,000	16	16



(1)自然災害から府民の暮らしを守る取組み

② 主要道路沿いにおける倒木対策事業

【目的】

ナラ・カシ類などの広葉樹林の高齢化に伴い病虫害による枯死（ナラ枯れ）や、放置竹林が増加しており、枯損木等による国道府道等への倒木・倒伏被害を未然に防止する。

【事業概要】

- 事業対象区域：山地災害危険地区「山腹崩壊危険地区」
(府県間等を結ぶ主要国道・府道20路線沿いの山崩れの危険がある森林)
- 事業箇所数：ナラ枯れ対策(注) 約50箇所
放置竹林対策 約40箇所
- 事業内容：①ナラ枯れ対策
ナラ枯れ等の病虫害被害が予想される高齢木の予防伐採、被害木の処理、落石対策、作業用歩道の整備等
②放置竹林対策
竹伐採、草刈、竹拡大防止柵の設置、広葉樹の苗木植栽、作業用歩道の整備等
- 事業の工程：初年度～
現地調査、地権者調査（コンサルタント委託）
森林所有者、市町村、地元自治会、道路管理者等との調整
森林所有者と協定書を締結し事業実施
※協定書により、10年間の森林の維持



被害を受け根元に木くずが散乱した木



ナラカシの害虫

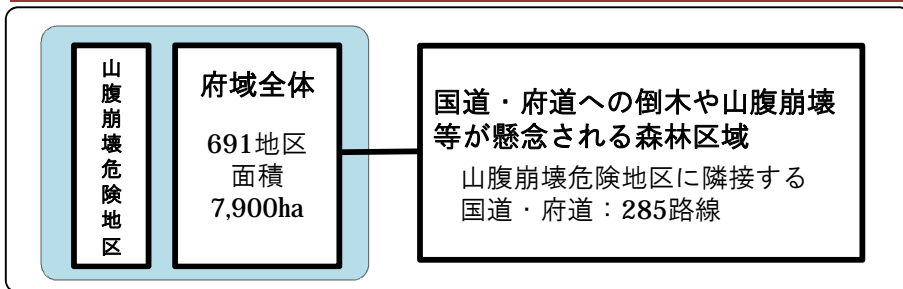
(注) ナラ枯れとは、大量のカシノナガキクイムシがナラ・カシ類の幹に穴をあけて入り込み、体に付着した病原菌（ナラ菌）を多量に樹木内に持ち込むことにより、水の通り道が塞がれ、枯れていく病気。枯れる時期は7月から9月が多い。府内においても初めて平成21年度に高槻市、茨木市、島本町で被害が発生し、以後被害は増加しながら南下している。

【事業計画】

(単位：千円)

	全体計画		H28		H29		H30		H31～	
	箇所数	事業費	箇所数	事業費	箇所数	事業費	箇所数	事業費	箇所数	事業費
	90	1,016,000	17	255,000	36	291,000	41	276,000	62	194,000
(新規着手件数)			(17)		(28)		(25)		(20)	

事業対象区域の選定方法



※H31までに着手

事業実施

森林病虫害の拡大
放置竹林の拡大



14

(高槻市)

実施箇所

■事業対象区域

- 府県間を連絡する交通量の多い国道・府道に限定
対象：20路線

自然災害から府民の暮らしを守る 主要道路沿いにおける倒木対策

ナラ枯れの状況



(交野市)



被害を受け木くずが根元に散乱した木

放置竹林の状況

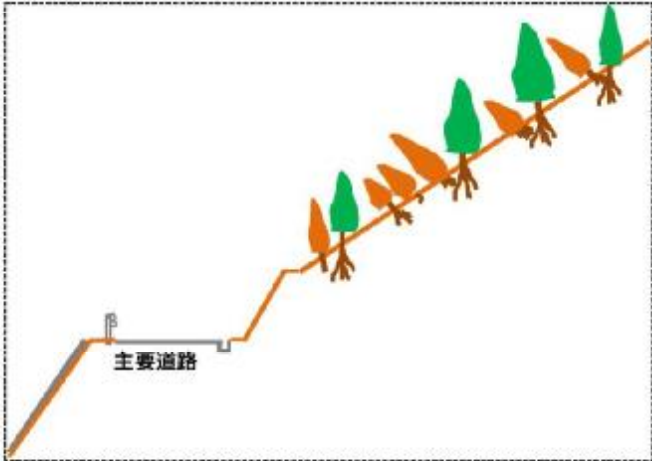


(茨木市)

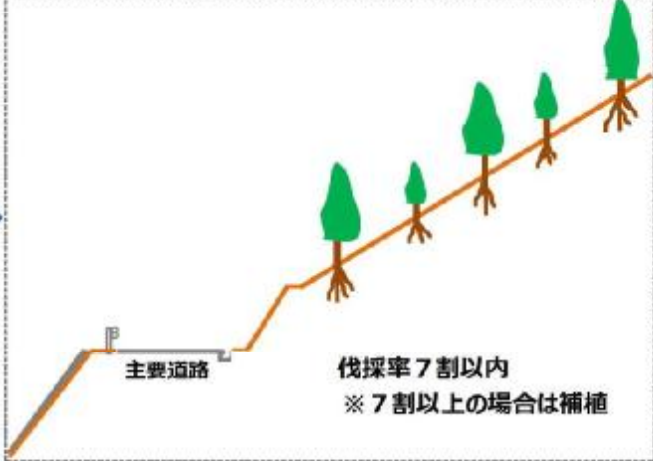


放置竹林の拡大により侵入を受ける森林

整備前



整備後



整備内容

- 【ナラ枯れ】
- ・被害を受けやすい高齢木の予防伐採
 - ・被害を受け倒木のおそれのある枯死木の処理
 - ・広葉樹の大苗木植栽等

- 【放置竹林】
- ・竹の拡大防止のため森林に侵入した竹の伐採
 - ・広葉樹の大苗木植栽等
 - ※竹の侵入による樹木枯死の未然防止

整備後の将来イメージ

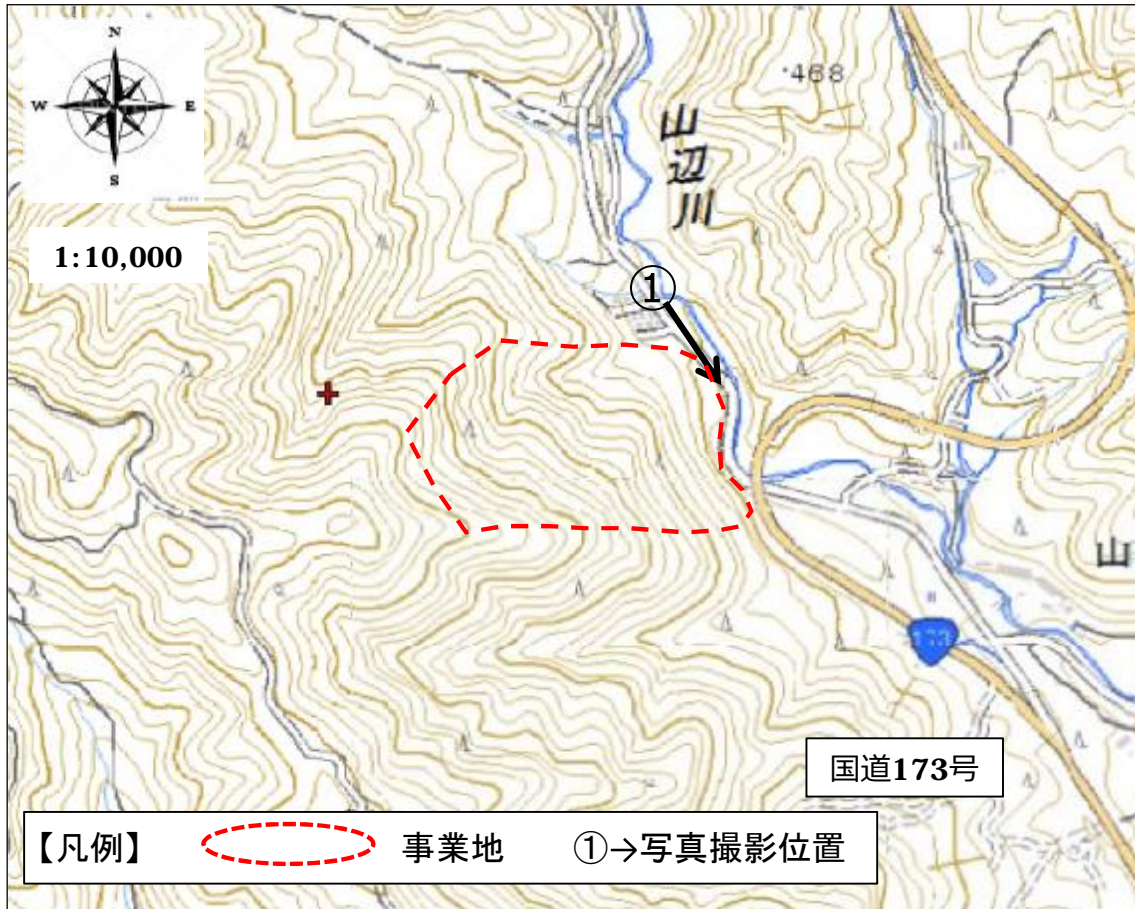


(高槻市)

【平成28年度実績】 国道173号（能勢町山辺地区）

北部農と緑の総合事務所

【平面図】



【施行前】



【施行後】



内容	H28計画	H28実績	備考
箇所数（箇所）	1	1	詳細な調査・測量を行った結果、対策が必要な面積が増加
整備面積(ナラ) (ha)	6.0	6.5	

【平成28年度実績】 国道173号（能勢町天王地区）

北部農と緑の総合事務所

【平面図】



【施行前】



【施行後】



内容	H28計画	H28実績	備考
箇所数（箇所）	1	2	詳細な調査・測量を行った結果、対策が必要な面積及び箇所が増加
整備面積(ナラ) (ha)	14.0	16.3	

【平成28年度実施】府道79号（島本町大沢地区ほか）

(2) - 2

北部農と緑の総合事務所

【平面図】

【施行前】



【施行後】



【凡例】 事業地 ①→写真撮影位置

内容	H28計画	H28実績	備考
箇所数 (箇所)	2	2	詳細な調査・測量を行った結果、ナラについては対策が必要な面積が増加し、竹林については減少
整備面積(ナラ) (ha)	4.9	12.6	
整備面積(竹林) (ha)	0.8	0.4	

【平成28年度実施】 国道168号（交野市私市地区）

(2)-2

中部農と緑の総合事務所

【平面図】



【凡例】 事業地 ①→写真撮影位置

【施行前】



【施行後】



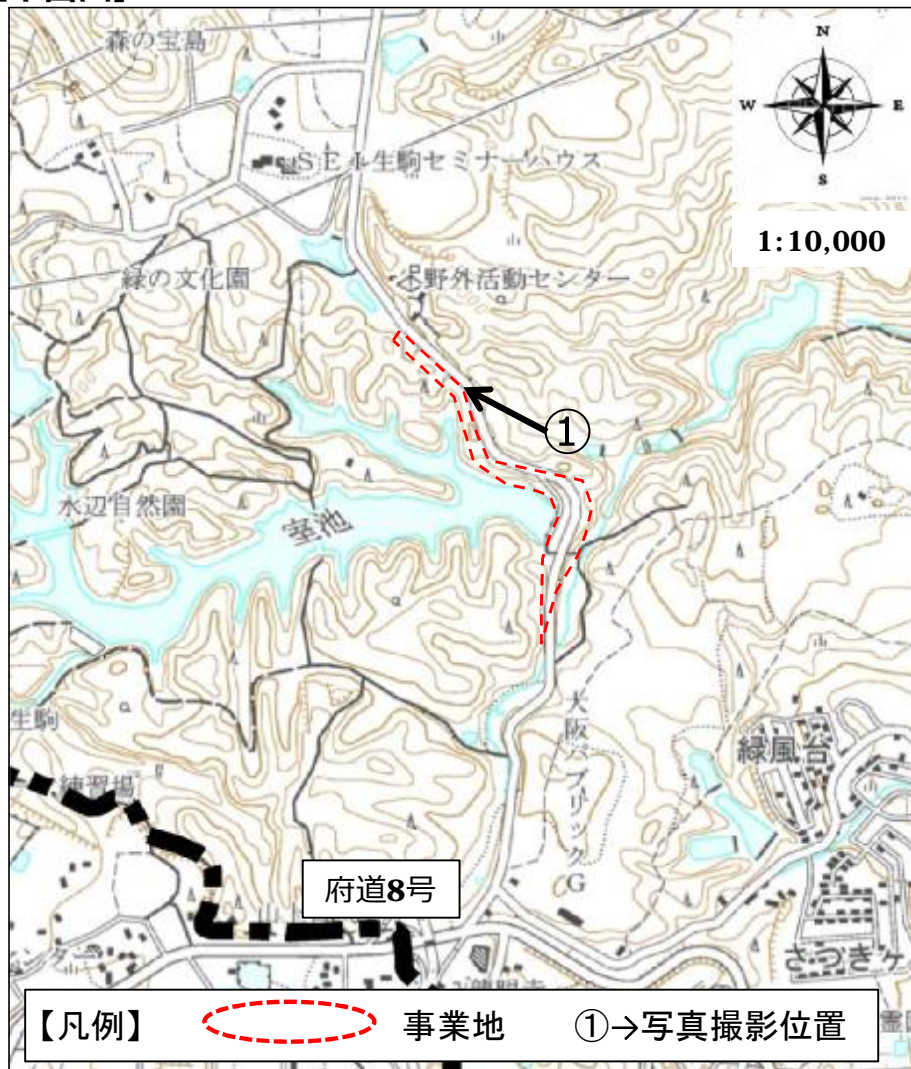
内容	H28計画	H28実績	備考
箇所数（箇所）	2	3	詳細な調査・測量を行った結果、予期せぬ安全対策工の必要が発生したためH29年度に実施予定となり、面積が減少
整備面積(ナラ) (ha)	5.0	1.5	

【平成28年度実施】府道8号線関連道路（四條畷市下田原地区）

(2)-2

中部農と緑の総合事務所

【平面図】



【施行前】



【施行後】



内容	H28計画	H28実績	備考
箇所数 (箇所)	1	1	詳細な調査・測量を行った結果、対策が必要な面積が減少
整備面積(ナラ) (ha)	2.6	2.0	

【平成28年度実施】 国道166号（太子町山田地区）

【平面図】



【施行前】



【施行後】

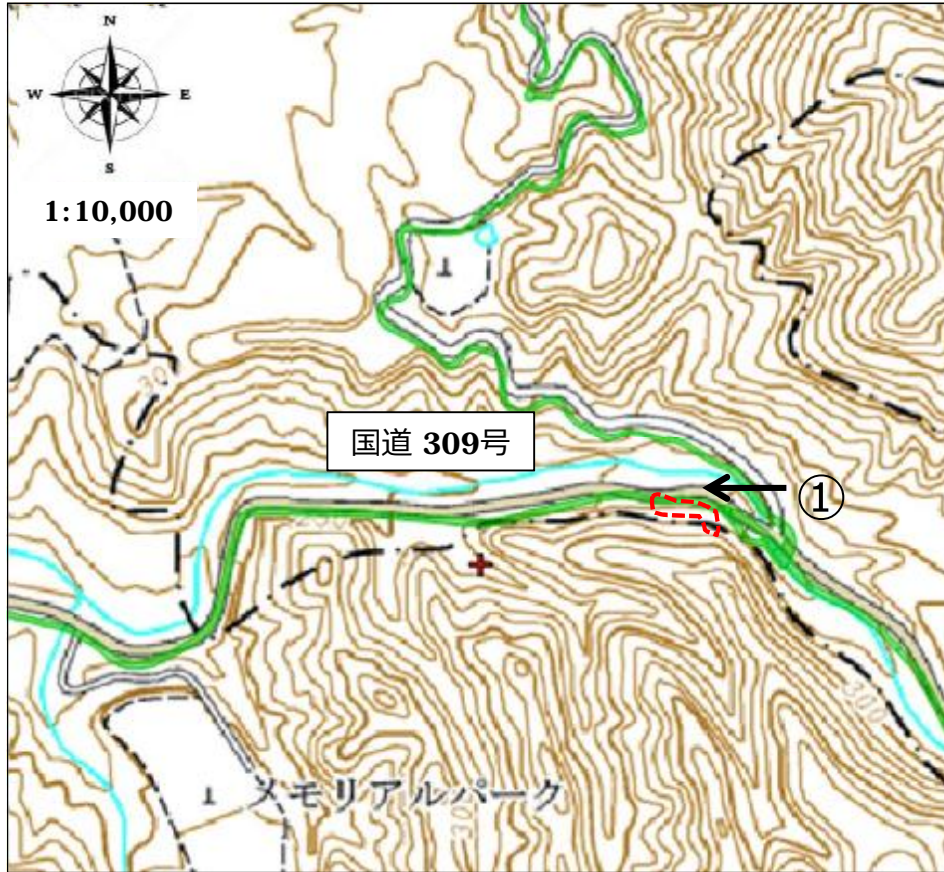



内容	H28計画	H28実績	備考
箇所数（箇所）	1	1	詳細な調査・測量を行った結果、対策が必要な面積が減少
整備面積(竹林) (ha)	0.3	0.1	

【平成28年度実施】 国道309号（千早赤阪村水分地区）

南河内農と緑の総合事務所

【平面図】



【凡例】  事業地 ①→写真撮影位置

【施行前】



【施行後】



内容	H28計画	H28実績	備考
箇所数 (箇所)	1	1	
整備面積(竹林) (ha)	0.2	0.2	

【平成28年度実施】国道371号（河内長野市岩瀬地区）

南河内農と緑の総合事務所

【平面図】



【施行前】



【施行後】



内容	H28計画	H28実績	備考
箇所数 (箇所)	1	1	詳細な調査・測量を行った結果、対策が必要な面積が増加
整備面積(竹林) (ha)	0.1	0.6	

【平成28年度実施】 国道371号（河内長野市天見地区）

南河内農と緑の総合事務所

【平面図】



【施行前】



【施行後】



内容	H28計画	H28実績	備考
箇所数 (箇所)	1	1	
整備面積(竹林) (ha)	0.1	0.1	

【平成28年度実施】府道61号（河内長野市滝畑地区）

(2)-2

南河内農と緑の総合事務所

【平面図】



【施行前】



【施行後】



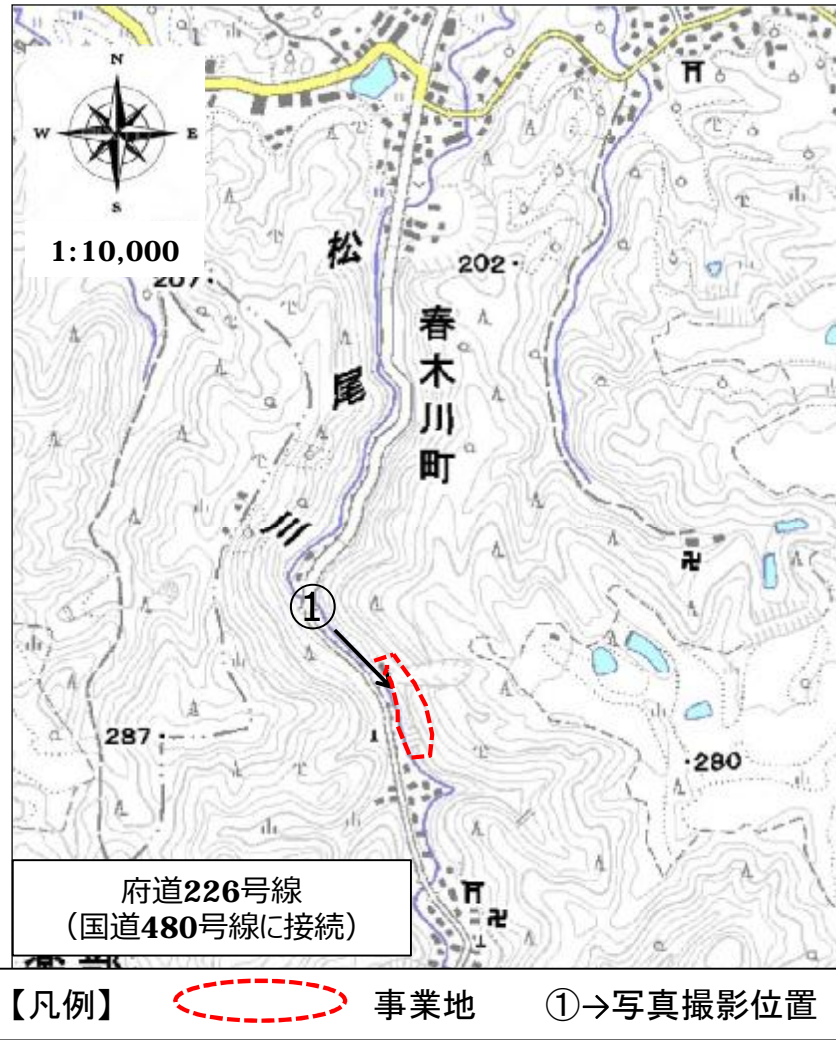
内容	H28計画	H28実績	備考
箇所数 (箇所)	2	1	詳細な調査・測量を行った結果、竹林の拡大で対策が必要な面積が増加、それに伴い箇所が統合され箇所数が減少
整備面積(竹林) (ha)	0.3	0.4	

【平成28年度実施】国道480号線関連道路（和泉市春木川町地区）

(2)-2

泉州農と緑の総合事務所

【平面図】



【施行前】



【施行後】



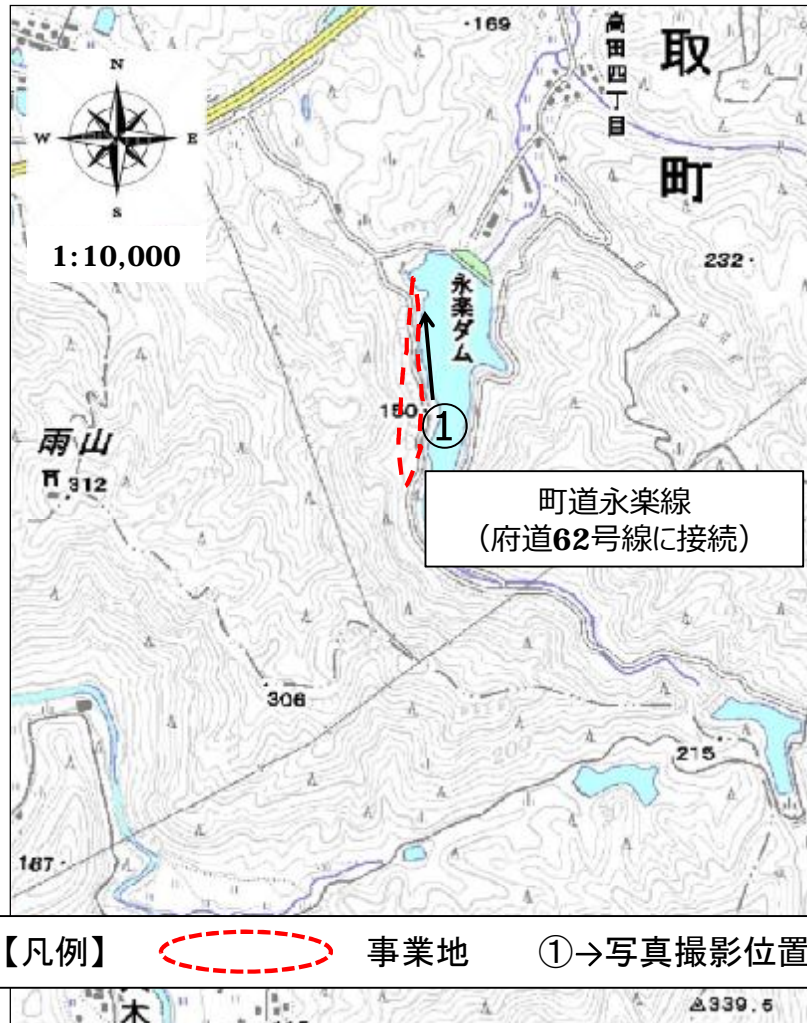
内容	H28計画	H28実績	備考
箇所数 (箇所)	1	1	詳細な調査・測量を行った結果、対策が必要な面積が増加
整備面積(竹林) (ha)	0.2	0.3	

【平成28年度実施】府道62号線関連道路（熊取町久保地区）

(2)-2

泉州農と緑の総合事務所

【平面図】



【施行前】



【施行後】

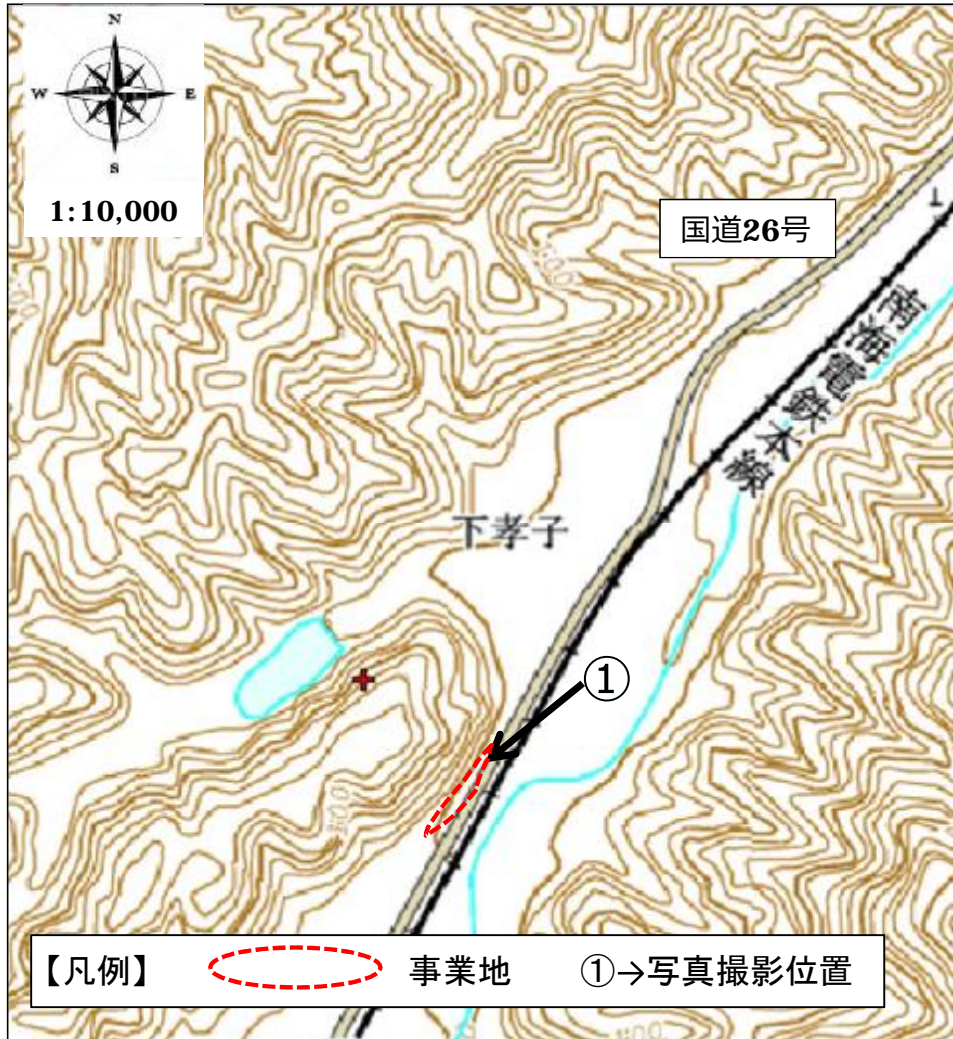


内容	H28計画	H28実績	備考
箇所数（箇所）	1	1	地籍混乱地で所有者確認に時間を要した結果、一部H29年度に実施予定となったため、面積が減少
整備面積(ナラ) (ha)	2.5	0.3	

【平成28年度実施】 国道26号（岬町孝子地区）

泉州農と緑の総合事務所

【平面図】



【施行前】



【施行後】



内容	H28計画	H28実績	備考
箇所数（箇所）	1	1	地籍混乱地で所有者確認に時間を要した結果、一部H29年度に実施予定となったため、面積が減少
整備面積(ナラ) (ha)	1.0	0.2	

平成28年度 大阪府森林環境整備事業 評価シート

担当課名	みどり推進室森づくり課
担当グループ名	森林整備グループ
連絡先	(06) 6210-9559

1 事業概要

事業実施年度	平成28年度
評価年月日	平成29年6月30日
施業区分	自然災害から府民の暮らしを守る取組み
事業名	主要道路沿いにおける倒木対策事業
事業概要	ナラ枯れ、放置竹林対策
事業開始年度	平成28年度

③ 事業費	年度別推移	H28	H29	H30	H31～	合計
	当初計画(千円)	255,000	291,000	276,000	194,000	1,016,000
	執行額(千円)	202,713	—	—	—	—

(単位:千円)

④ 事業の内容
 ・事業対象区域:山地災害危険地区「山腹崩壊危険地区」(府県間等を結ぶ主要国道・府道20路線沿いの山崩れの危険がある森林)
 ・事業箇所数:ナラ枯れ対策 約50箇所
 放置竹林対策約40箇所
 ・事業内容:①ナラ枯れ対策
 ナラ枯れ等の病虫害被害が予想される高齢木の予防伐採、被害木の処理、落石対策、作業用歩道の整備等
 ②放置竹林対策
 竹伐採、草刈、竹拉大防止柵の設置、広葉樹の苗木植栽、作業用歩道の整備等

2 自己評価

(1) 事業実績

指標・検証方法	計画	実績	評価区分	理由
⑤ 実績検証の内容				
指標	実施路線数	11路線	11路線	
検証方法	事業の完成検査			
指標	ナラ枯れ対策実施面積	30ha 9箇所	30ha 11箇所	■ 妥当である □ 概ね妥当である □ あまり妥当でない □ 妥当でない 詳細な調査・測量をした結果、対策が必要な箇所について事業を実施した。なお、施工範囲を分割、統合したことにより箇所数が増減した。 (※詳細については箇所別個票参照)
検証方法	事業の完成検査			
指標	放置竹林対策実施面積	2ha 8箇所	2ha 7箇所	
検証方法	事業の完成検査			
指標	検証方法			
指標	検証方法			
検証方法				

(2) 事業効果

効果検証の内容	指標・検証方法	計画	実績	評価区分	理由
⑥ 効果検証の内容					
指標	危険地区の解消				OH30年度に中間評価予定
検証方法	20路線での実施結果の確認				
指標					OH32年度に最終評価予定
検証方法					

(3) 自己評価(総合)

⑦ 自己評価	総合評価	理由
	<input type="checkbox"/> 高く評価できる <input type="checkbox"/> 概ね評価できる <input type="checkbox"/> あまり評価できない <input type="checkbox"/> 評価できない	OH30年度に中間評価予定 OH32年度に最終評価予定

3 第三者評価

⑧ 第三者評価	大阪府森林環境整備事業評価審議会の意見
---------	---------------------

全体計画と今後のスケジュール

【②主要道路沿いにおける倒木対策事業】

	新規着手	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度～
平成28年度着手	17箇所				
平成29年度着手	28箇所				
平成30年度着手	25箇所				
平成31年度着手	20箇所				
合計	90箇所	17箇所	36箇所	41箇所	62箇所

平成28年度実施箇所

箇所数	箇所	
18箇所	国道173号(能勢町天王 3箇所)ナラ	府道79号(島本町大沢 1箇所)竹林
	府道79号(島本町大沢 2箇所)ナラ	国道166号(太子町山田 1箇所)竹林
	国道168号(交野市私市 3箇所)ナラ	国道309号(千早赤阪村水分 1箇所)竹林
	府道8号(四條畷市下田原 1箇所)ナラ	国道371号(河内長野市岩瀬 1箇所)竹林
	府道62号(熊取町久保 1箇所)ナラ	国道371号(河内長野市天見 1箇所)竹林
	国道26号(岬町孝子 1箇所)ナラ	府道61号(河内長野市滝畑 1箇所)竹林
		国道480号(和泉市春木川町 1箇所)竹林
	(小計 ナラ 11箇所)	(小計 竹林 7箇所)

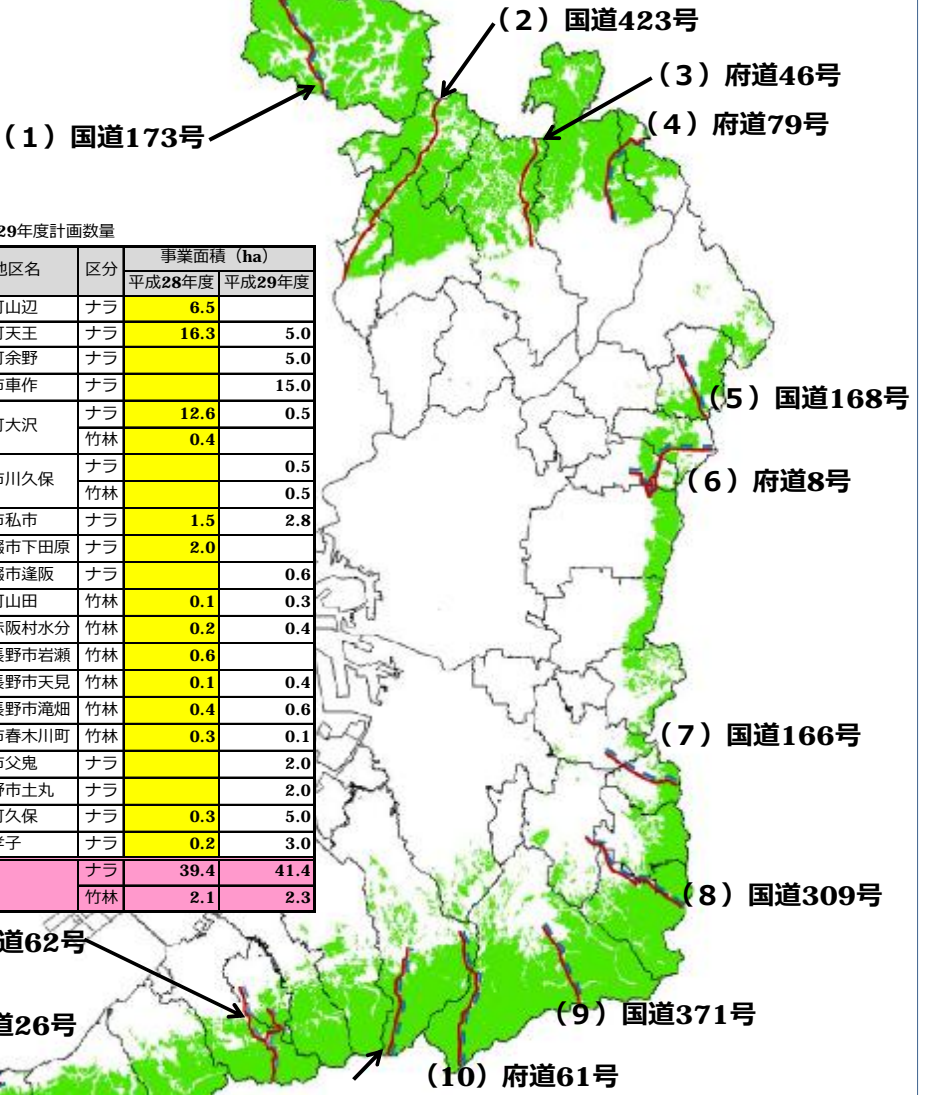
平成29年度実施予定箇所

箇所数	箇所	
28箇所	国道173号(能勢町天王 2箇所)ナラ	府道79号(高槻市川久保 2箇所)竹林
	国道423号(豊能町余野 1箇所)ナラ	国道166号(太子町山田 2箇所)竹林
	府道46号(茨木市車作 2箇所)ナラ	国道309号(千早赤阪村水分 2箇所)竹林
	府道79号(島本町大沢 1箇所)ナラ	国道371号(河内長野市天見 3箇所)竹林
	府道79号(高槻市川久保 1箇所)ナラ	府道61号(河内長野市滝畑 2箇所)竹林
	国道168号(交野市私市 2箇所)ナラ	国道480号(和泉市春木川町 1箇所)竹林
	府道8号(四條畷市逢坂 1箇所)ナラ	
	国道480号(和泉市父鬼 2箇所)ナラ	
	府道62号(熊取町久保 1箇所)ナラ	(小計 竹林 12箇所、内継続 4箇所)
	府道62号(泉佐野市土丸 1箇所)ナラ	
	国道26号(岬町孝子 2箇所)ナラ	
	(小計 ナラ 16箇所)	

(2)-4



1 : 500,000



平成28年度実績及び平成29年度計画数量

路線名	地区名	区分	事業面積 (ha)	
			平成28年度	平成29年度
(1) 国道173号	能勢町山辺	ナラ	6.5	
	能勢町天王	ナラ	16.3	5.0
(2) 国道423号	豊能町余野	ナラ		5.0
(3) 府道46号	茨木市車作	ナラ		15.0
(4) 府道79号	島本町大沢	ナラ	12.6	0.5
		竹林	0.4	
	高槻市川久保	ナラ		0.5
		竹林		0.5
(5) 国道168号	交野市私市	ナラ	1.5	2.8
(6) 府道8号	四條畷市下田原	ナラ	2.0	
	四條畷市逢坂	ナラ		0.6
(7) 国道166号	太子町山田	竹林	0.1	0.3
(8) 国道309号	千早赤阪村水分	竹林	0.2	0.4
(9) 国道371号	河内長野市岩瀬	竹林	0.6	
	河内長野市天見	竹林	0.1	0.4
(10) 府道61号	河内長野市滝畑	竹林	0.4	0.6
(11) 国道480号	和泉市春木川町	竹林	0.3	0.1
	和泉市父鬼	ナラ		2.0
(12) 府道62号	泉佐野市土丸	ナラ		2.0
	熊取町久保	ナラ	0.3	5.0
(13) 国道26号	岬町孝子	ナラ	0.2	3.0
計		ナラ	39.4	41.4
		竹林	2.1	2.3

凡例

■	地域森林計画対象民有林
---	平成28年度実施箇所 (11路線)
---	平成29年度実施予定箇所 (13路線)

(2)健全な森林を次世代へつなぐ取組み

①-ア 持続的な森づくり推進事業（基盤づくり）

【目的】

所有形態が小規模・分散化した森林をまとめた団地として集約化し、基幹的な作業道の舗装や木材集積土場の設置などの基盤づくりを進め、計画的な間伐促進を図るとともに、安定的に木材を供給できる体制を構築する。

【事業概要】

基幹的な作業道や木材集積土場の設置など、計画的な間伐促進を図るための基盤づくりに必要な経費を助成

- 事業箇所数：34地区（9市町村・4,800ha）
- 事業主体：森林所有者から森林施業を委託された林業事業体
- 補助率：定額（府が工種ごとに定める補助単価に基づき算出）
- 補助要件（対象森林）：

- ①集約化により一体的な森林管理が可能な、区域面積が概ね100ha以上の人工林で、森林法に基づく森林経営計画が作成され、計画的な間伐や木材搬出が見込まれること
- ②森林所有者や林業事業体が、本事業により整備した基盤施設を活用し、間伐や植栽等の森林経営を長期にわたって継続的に実施する見込みがあること

※府・事業主体・森林所有者の3者で、20年間の協定を締結

	新規着手	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
平成28年度着手	10地区				
平成29年度着手	8地区				
平成30年度着手	14地区				
平成31年度着手	2地区				
合計	34地区	10地区	18地区	28地区	24地区

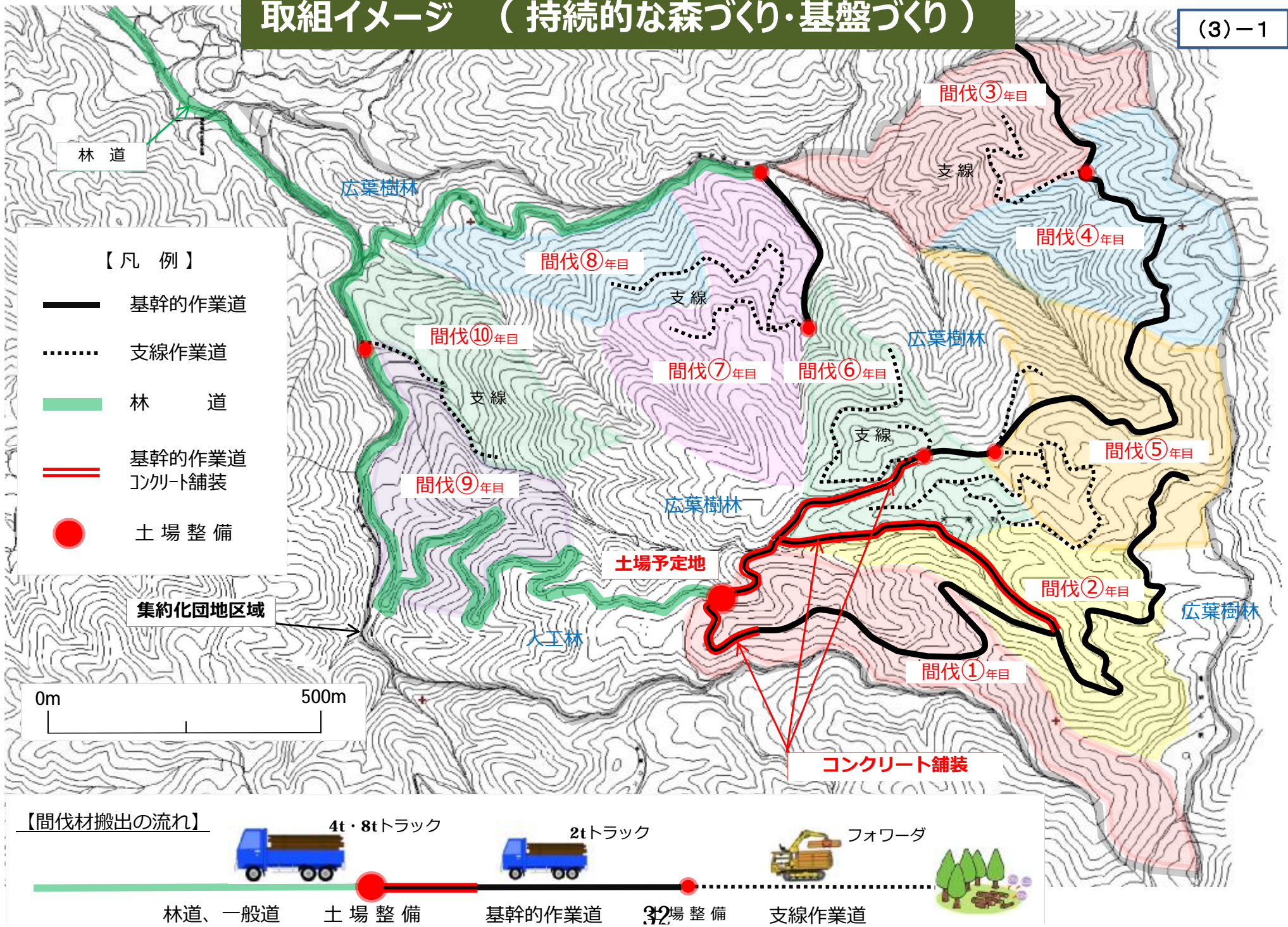
【事業計画】

単位：面積（ha） 材積（m） 事業費（千円）

	全体計画				H28			H29			H30			H31		
	地区数	区域面積	搬出材積	事業費	地区数	搬出材積	事業費	地区数	搬出材積	事業費	地区数	搬出材積	事業費	地区数	搬出材積	事業費
	34	4,906	29,713	1,080,800	10	4,533	321,000	18	7,209	205,800	28	7,878	241,800	24	10,093	312,200
（新規着手地区数）			-			(10)			(8)			(14)			(2)	

取組イメージ (持続的な森づくり・基盤づくり)

(3)-1



平成28年度 持続的な森づくり推進事業（基盤づくり）実績

■実績の概要

	H28計画	H28実績	備考
地区数	10地区	10地区	H29継続：10
搬出材積	4,533m ³	3,678m ³	
事業費	321,000千円	237,660千円	
作業道整備	8,600m	5,126m	
土場整備	13箇所	13箇所	

【事業地】能勢町山辺地区

【事業者】大阪府森林組合豊能支店

(平面図)



(施工前)

(施工後)



①路面工



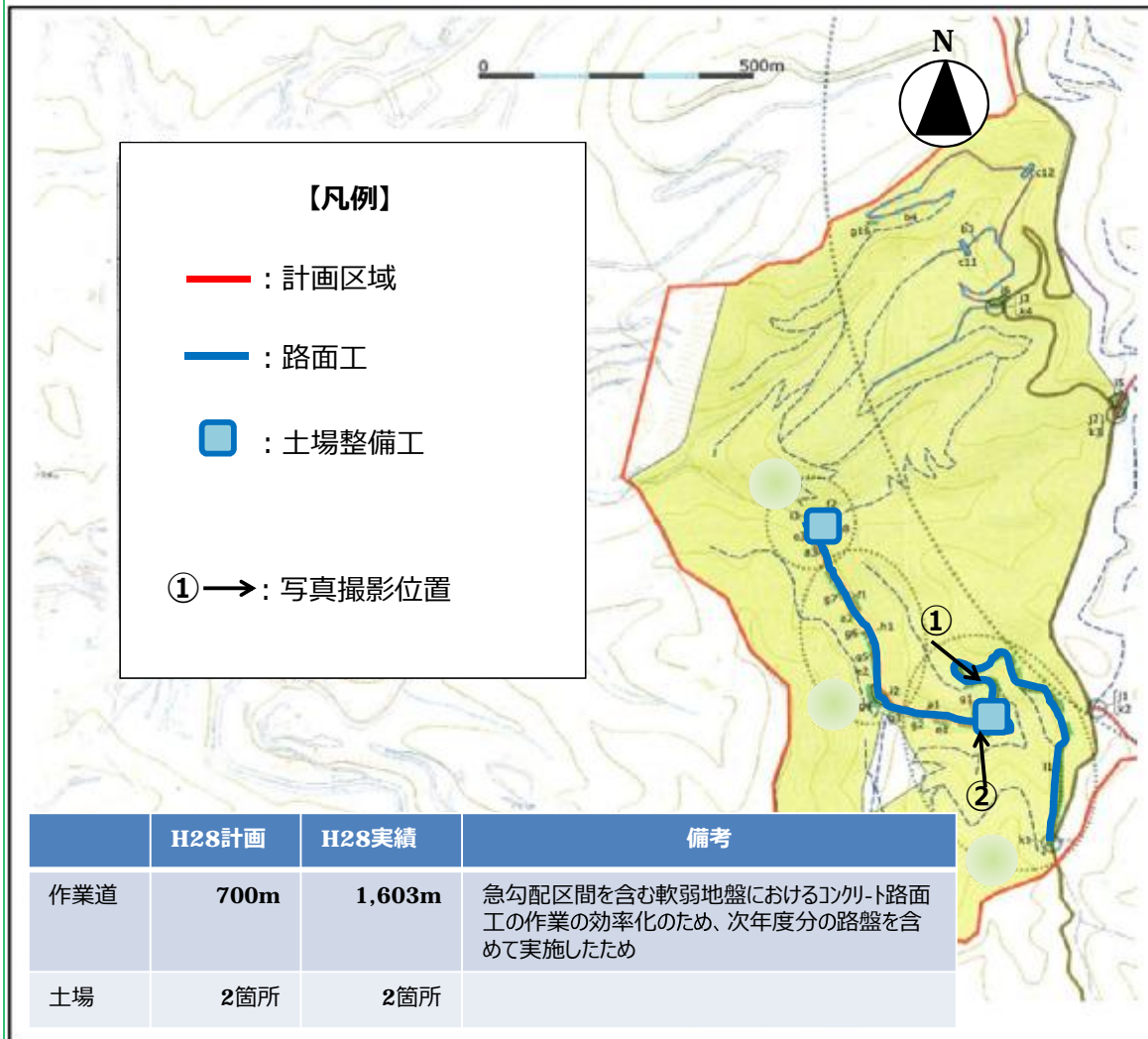
②土場整備工

	H28計画	H28実績	備考
作業道	1,000m	565m	雪の影響で作業を一時中断したため、施工延長を縮小せざるをえなかった
土場	2箇所	2箇所	

【事業地】高槻市原・萩谷地区

【事業者】大阪府森林組合三島支店

(平面図)

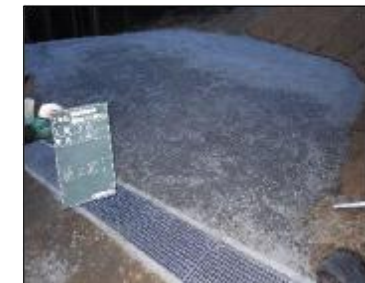


(施工前)

(施工後)



①路面工



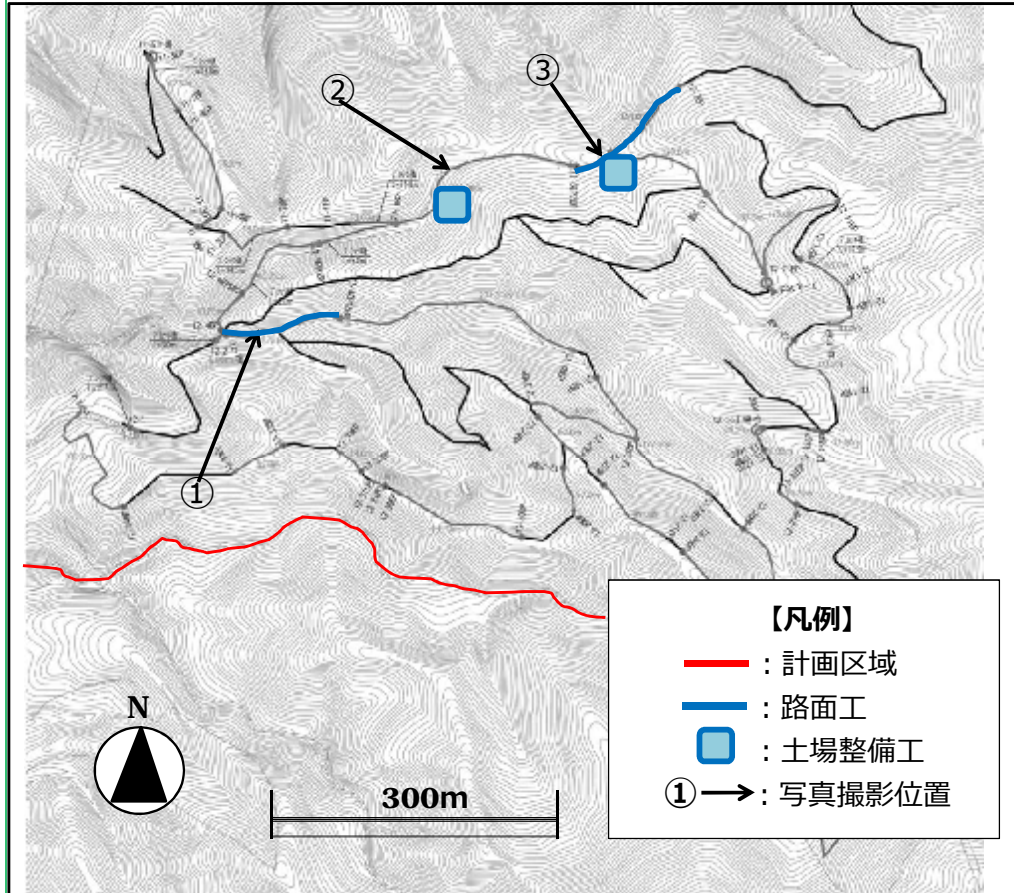
②土場整備工

平成28年度 持続的な森づくり推進事業（基盤づくり）実績

【事業地】河南町平石地区

【事業者】株式会社南河内林業

(平面図)



	H28計画	H28実績	備考
作業道	1,000m	274m	雪の影響で作業を一時中断したため、施工延長を縮小せざるをえなかった
土場	0箇所	2箇所	幅員が狭い工事区間での施工性向上のため、次年度分を先行実施したため

(施工前)



①路面工



②路面工



③土場整備

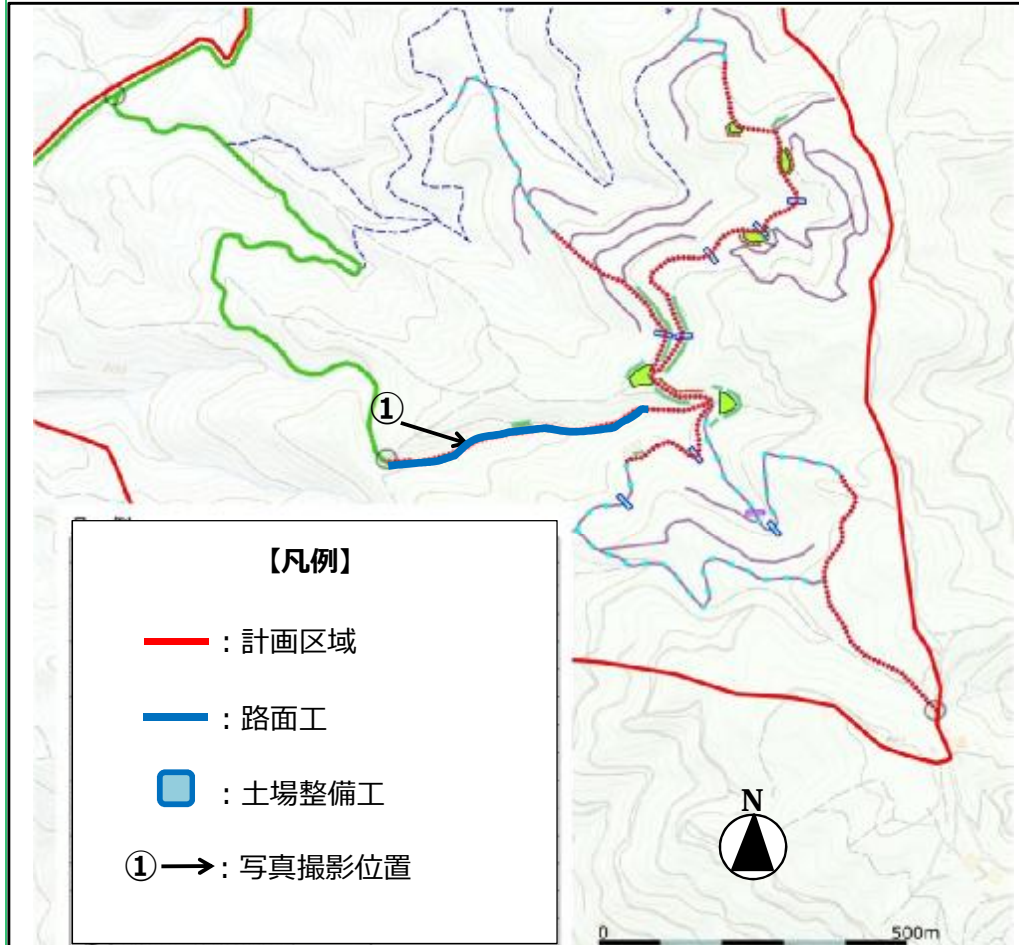
(施工後)



【事業地】千早赤阪村水分ウスイ谷地区

【事業者】大阪府森林組合南河内支店

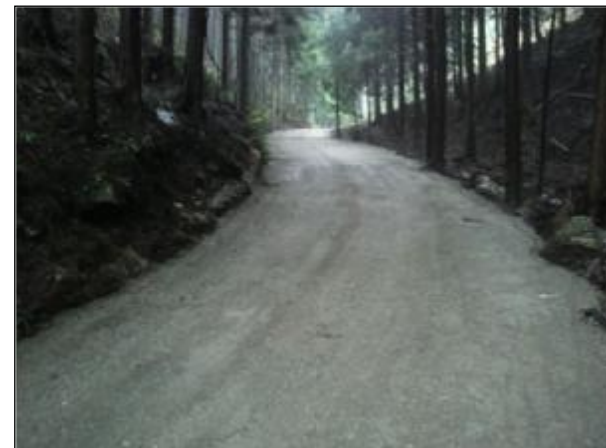
(平面図)



(施工前) ①路面工



(施工後)

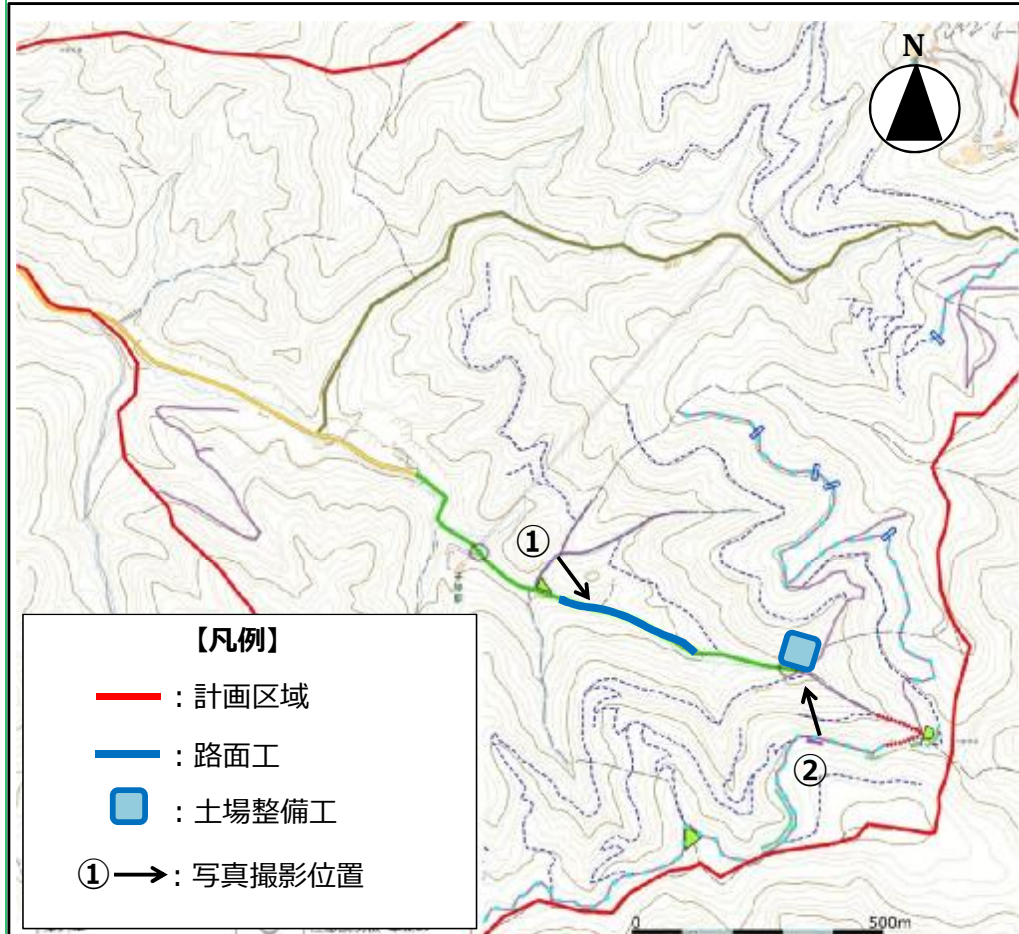


	H28計画	H28実績	備考
作業道	500m	811m	急勾配区間を含む軟弱地盤におけるコンクリート路面工の作業の効率化のため、次年度分の路盤を含めて実施したため
土場	1箇所	0箇所	予定箇所の法面の一部が崩れたため、設置位置の再調整に時間を要したため

【事業地】千早赤阪村千早久留野地区

【事業者】大阪府森林組合南河内支店

(平面図)



(施工前)

(施工後)



①路面工



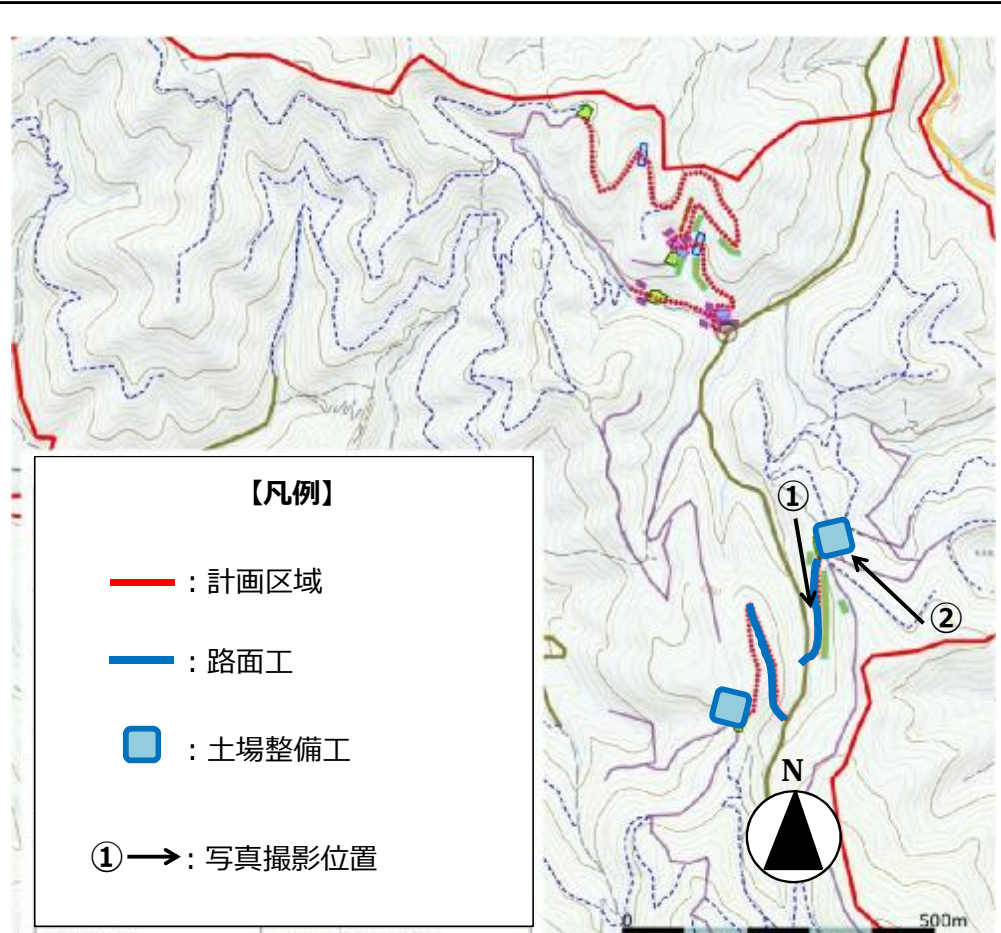
②土場整備工

	H28計画	H28実績	備考
作業道	300m	213m	雪の影響で作業を一時中断したため、施工延長を縮小せざるをえなかった
土場	1箇所	1箇所	

【事業地】河内長野市セノ谷・島の谷地区

【事業者】大阪府森林組合南河内支店

(平面図)



	H28計画	H28実績	備考
作業道	2,400m	390m	雪の影響で作業を一時中断したため、施工延長を縮小せざるをえなかった
土場	2箇所	2箇所	

(施工前)

(施工後)

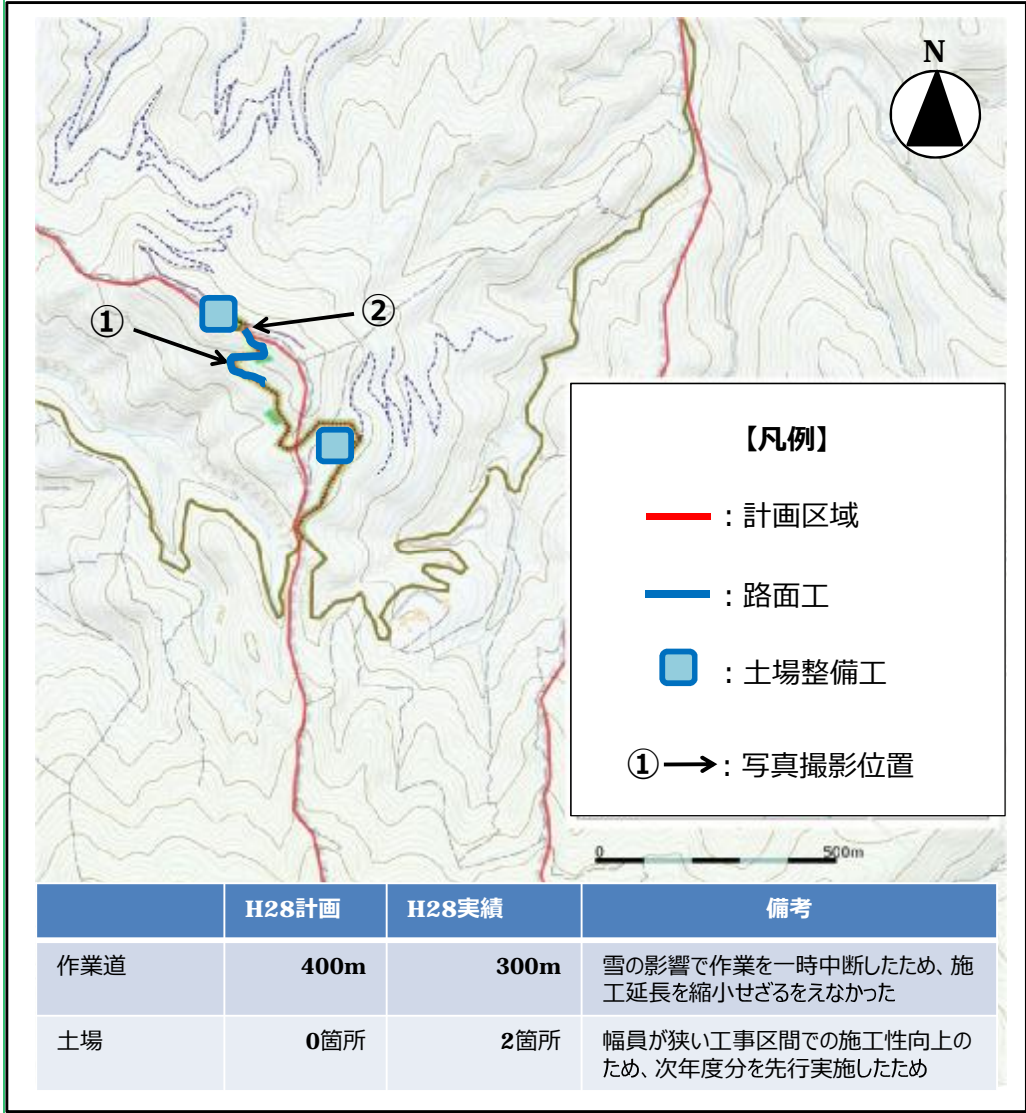


①路面工



②土場整備工

【事業地】河内長野市加賀田地区
 【事業者】大阪府森林組合南河内支店
 (平面図)



(施工前)



①路面工

(施工後)



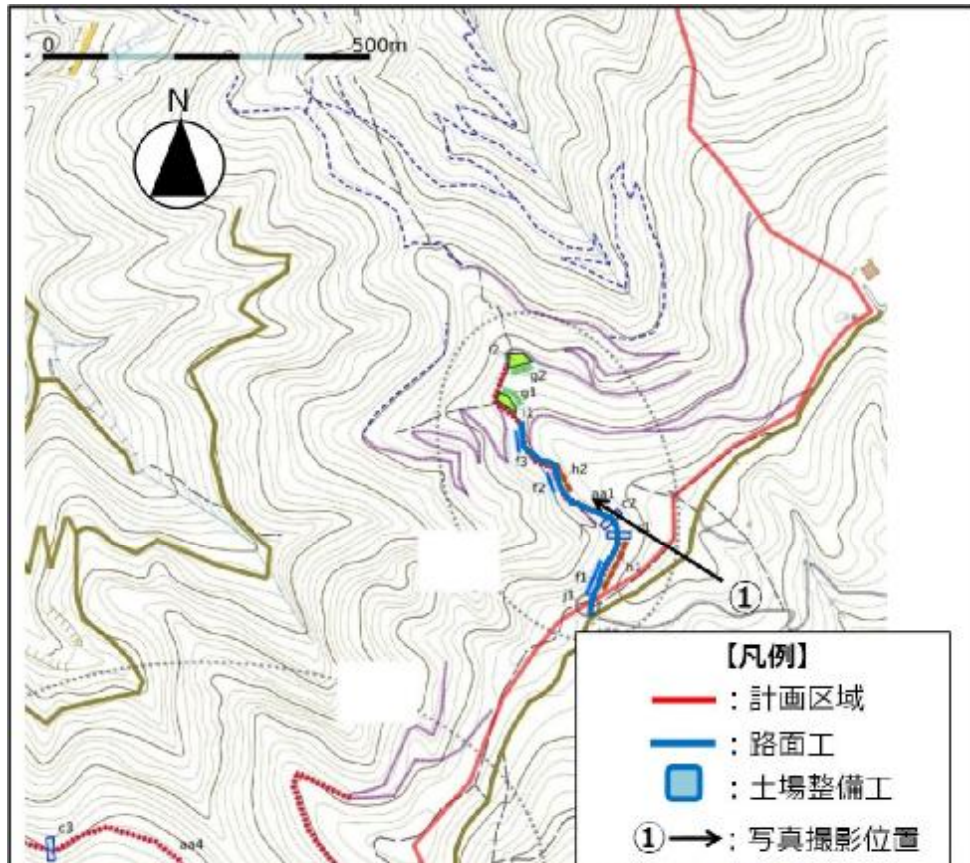
②土場整備工



【事業地】和泉市七越地区

【事業者】大阪府森林組合泉州支店

(平面図)



	H28計画	H28実績	備考
作業道	800m	360m	雪の影響で作業を一時中断したため、施工延長を縮小さざるをえなかった
土場	2箇所	0箇所	作業道奥部なので、雪の影響で中止せざるをえなかった

(施工前) ①路面工



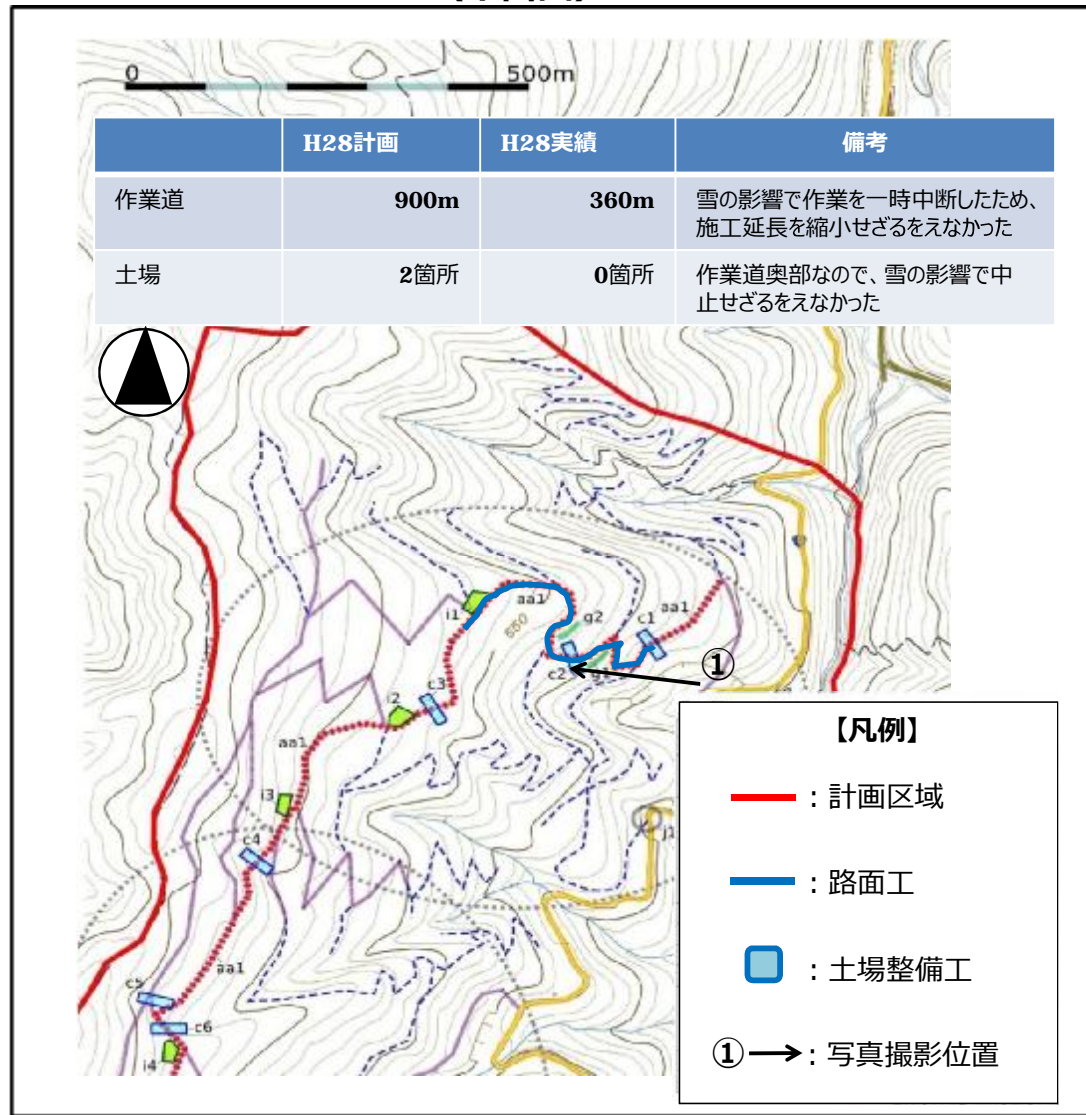
(施工後)



【事業地】和泉市奥笹尾地区

【事業者】大阪府森林組合泉州支店

(平面図)



(施工前) ①路面工



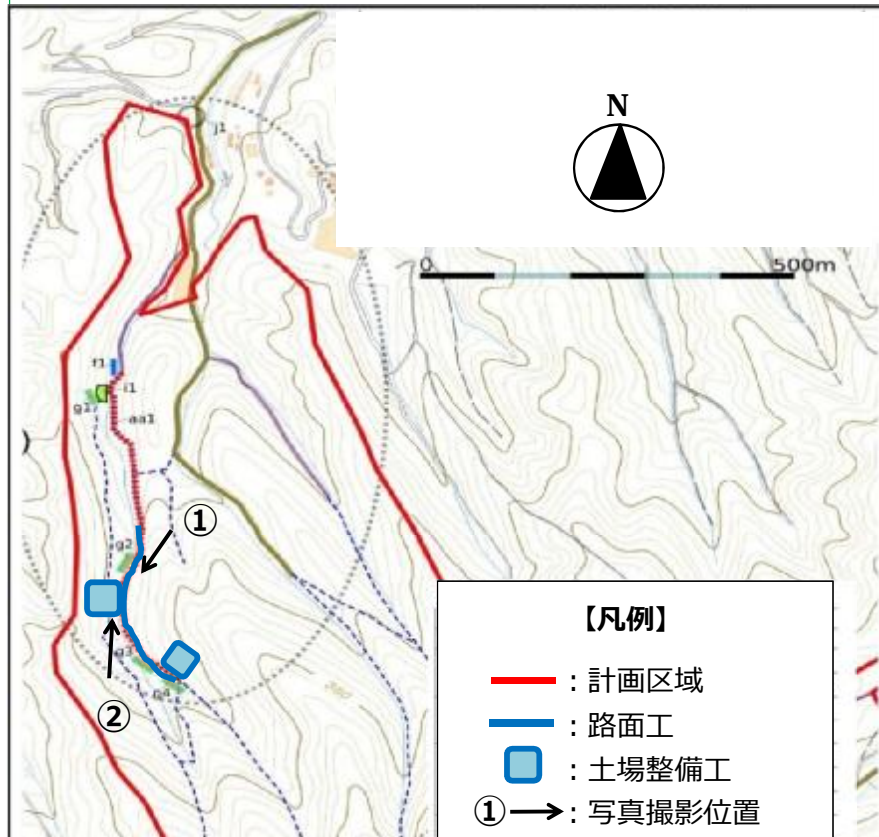
(施工後)



【事業地】貝塚市木積地区

【事業者】大阪府森林組合泉州支店

(平面図)



	H28計画	H28実績	備考
作業道	600m	250m	雪の影響で作業を一時中断したため、施工延長を縮小せざるをえなかった
土場	1箇所	2箇所	幅員が狭い工事区間での施工性向上のため、次年度分を先行実施したため

(施工前)



① 路面工



② 土場整備工



■ 継続的な降雪があった期間：1/22～24前後

○強い冬型の気圧配置が続き、大雪が発生。大阪府内の山間部においても、継続的な降雪があったため、工事現場への搬入路が通行不能となったり、資材の運搬方法の変更等が発生し、それらの調整等を含めて工事の一時中止等を余儀なくされた。

(2週間程度)



能勢町山辺地区 (H29.1.24撮影)

■ 継続的な降雪があった期間：2/9～12前後

○強い冬型の気圧配置が続き、近畿・中国地方において大雪が発生。

大阪府内の山間部においても、継続的な降雪があったため、工事現場への搬入路が通行不能となったり、資材の運搬方法の変更等が発生し、それらの調整等を含めて工事の一時中止等を余儀なくされた。

(1週間程度)



河内長野市セノ谷・島の谷地区 (H29.2.9撮影)

※降雪期間等は大阪管区気象台気象速報より引用。

平成28年度 大阪府森林環境整備事業 評価シート

担当課名	みどり推進室森づくり課
担当グループ名	森林支援グループ
連絡先	(06)6210-9556

1 事業概要

事業実施年度	平成28年度
評価年月日	平成29年6月30日
① 概要等	健全な森林を次世代へつなぐ取組み
事業区分	持続的な森づくり推進事業(基盤づくり)
事業名	基幹作業道の舗装・集積土場の整備
事業概要	基幹作業道の舗装・集積土場の整備
事業開始年度	平成28年度
② 事業の目的	所有形態が小規模・分散化した森林をまとまった団地として集約化し、基幹的な作業道の舗装や木材集積土場の設置などの基盤づくりを進め、計画的な間伐促進を図るとともに、安定的に木材を供給できる体制を構築する。

(単位:千円)

③ 事業費	年度別推移	H28	H29	H30	H31~	合計
	当初計画(千円)	321,000	205,800	241,800	312,200	1,080,800
執行額(千円)	237,660	-	-	-	-	-
④ 事業の内容	基幹的な作業道や木材集積土場の設置など、計画的な間伐促進を図るための基盤づくりに必要な経費を助成 ○事業箇所数:34地区(4,800ha) ○事業主体:森林所有者から森林施業を委託された林業事業者 ○補助率:定額(工種毎の補助単価に基づき算出) ○対象森林: ①集約化により一体的な森林管理が可能な、区域面積が概ね100ha以上の人工林で、森林法に基づく森林経営計画が作成され、計画的な間伐や搬出が見込まれること。 ②森林所有者や林業事業者が、本事業により整備した基盤施設を活用し、間伐や植栽等の森林経営を長期にわたって継続的に実施する見込みがあること。					

2 自己評価

(1) 事業実績

指標・検証方法	計画	実績	評価区分	理由																			
⑤ 実績検証の内容	<table border="1"> <tr> <td>指標</td> <td>基幹作業道の舗装</td> <td>8,600m</td> <td>5,126m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>検証方法</td> <td>事業の完成検査</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>指標</td> <td>集積土場の整備</td> <td>13箇所</td> <td>13箇所</td> <td></td> </tr> <tr> <td>検証方法</td> <td>事業の完成検査</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	指標	基幹作業道の舗装	8,600m	5,126m		検証方法	事業の完成検査				指標	集積土場の整備	13箇所	13箇所		検証方法	事業の完成検査				■ 妥当である □ 概ね妥当である □ あまり妥当でない □ 妥当でない	基幹作業道の舗装については、積雪により工事期間を短縮せざるをえない地区があった。集積土場は計画とおりの箇所数を整備できた。 (※詳細については箇所別個票参照)
指標	基幹作業道の舗装	8,600m	5,126m																				
検証方法	事業の完成検査																						
指標	集積土場の整備	13箇所	13箇所																				
検証方法	事業の完成検査																						
(2) 事業効果																							

指標・検証方法	計画	実績	評価区分	理由																					
⑥ 効果検証の内容	<table border="1"> <tr> <td>指標</td> <td>34箇所・4,800haの森林の健全化</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>検証方法</td> <td>間伐実績の確認</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>木材供給量の確認</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>協定締結した森林所有者数の確認</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	指標	34箇所・4,800haの森林の健全化				検証方法	間伐実績の確認					木材供給量の確認					協定締結した森林所有者数の確認				OH30年度に中間評価予定 OH32年度に最終評価予定			
指標	34箇所・4,800haの森林の健全化																								
検証方法	間伐実績の確認																								
	木材供給量の確認																								
	協定締結した森林所有者数の確認																								
(3) 自己評価(総合)																									

⑦ 自己評価	総合評価 <input type="checkbox"/> 高く評価できる <input type="checkbox"/> 概ね評価できる <input type="checkbox"/> あまり評価できない <input type="checkbox"/> 評価できない	理由	OH30年度に中間評価予定 OH32年度に最終評価予定
--------	---	----	--------------------------------

3 第三者評価

⑧ 第三者評価	大阪府森林環境整備事業評価審議会の意見
---------	---------------------

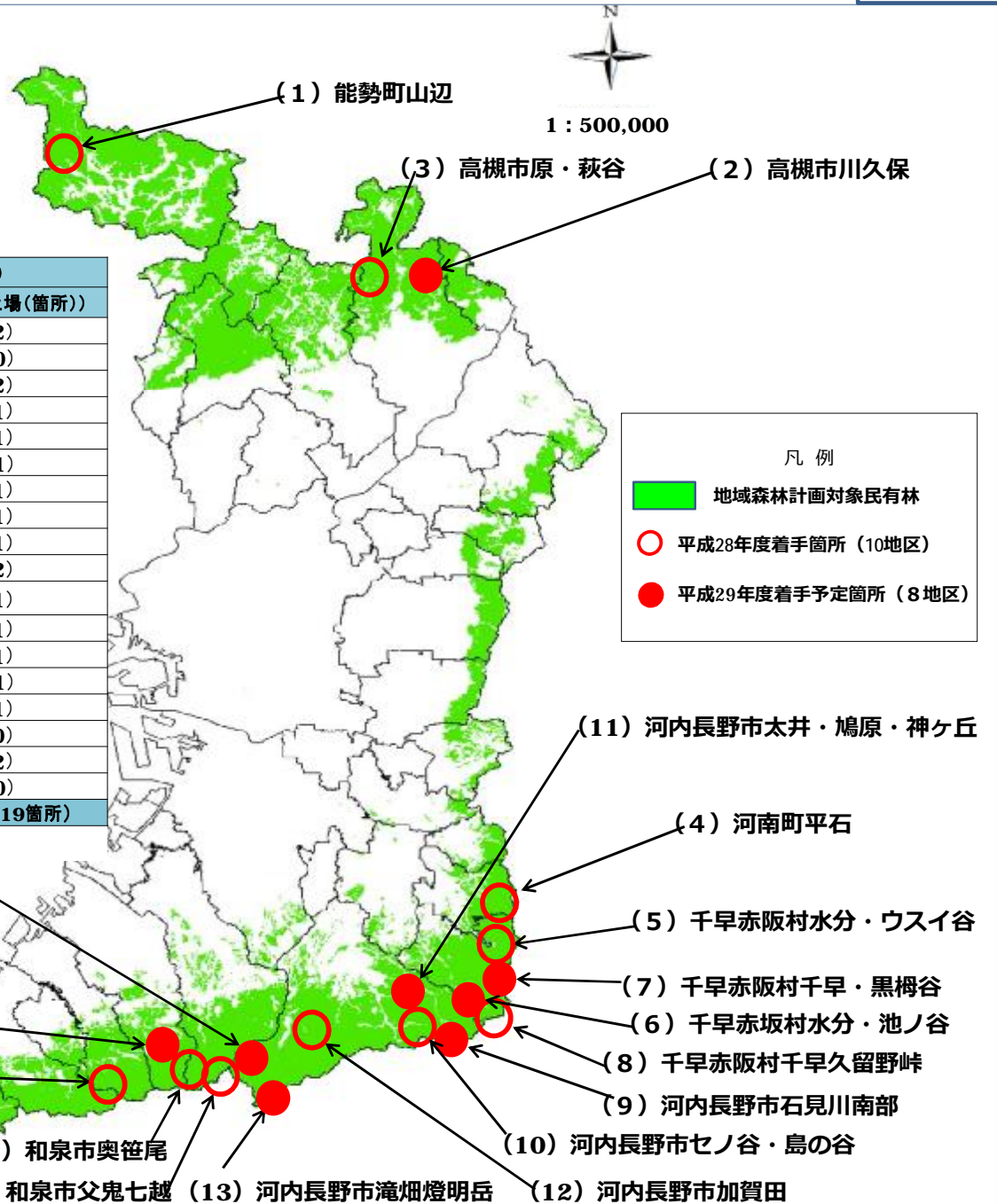
平成29年度 持続的な森づくり推進事業（基盤づくり）の実施について

(3)-4

【事業位置図】

【地区数】 18地区（8市町村・約2,900ha）
 【搬出材積】 7,209m³
 【予算額】 205,800千円

番号	市町村	地区名	実施年度(整備予定数量)	
			H28	H29(作業道(m)・土場(箇所))
(1)	能勢町	山辺	○	○(900・2)
(2)	高槻市	川久保		○(50・0)
(3)		原・萩谷	○	○(800・2)
(4)	河南町	平石	○	○(450・1)
(5)	千早赤阪村	水分・ウスイ谷	○	○(250・1)
(6)		水分・池ノ谷		○(50・1)
(7)		千早・黒樺谷		○(200・1)
(8)		千早・久留野峠	○	○(150・1)
(9)	河内長野市	石見川南部		○(900・1)
(10)		セノ谷・島の谷	○	○(250・2)
(11)		太井・鳩原・神ヶ丘		○(500・1)
(12)	和泉市	加賀田	○	○(500・1)
(13)		滝畑・燈明岳		○(700・1)
(14)		滝畑・御光滝谷		○(50・1)
(15)	和泉市	父鬼七越	○	○(150・1)
(16)		父鬼奥笹尾	○	○(150・0)
(17)	岸和田市	大沢シガ谷		○(500・2)
(18)	貝塚市	木積	○	○(50・0)
合計			10地区	18地区(6,600m ³ ・19箇所)



(2)健全な森林を次世代へつなぐ取組み

①-イ 持続的な森づくり推進事業（人材育成）

【目的】

林業技術や森林経営等の知識・ノウハウを持ち、地域の森林管理の中核を担う森林経営リーダー（若手従事者（後継者））や川上から川下までの関係者とネットワークを構築し、府内産材に関する流通等のコーディネーター役となる人材を確保し、長期にわたる森林経営の適切な実施や府内産材の需要拡大により、持続的な森づくりを推進する。

【事業概要】

森林経営リーダーや府内産材コーディネーターを確保するため、専門家等による講座や現地研修等を開催する。

○事業主体：大阪府

○事業内容等：

①府内産材コーディネーターの育成（10名）

- ・木材流通業者を対象に木材業経営についての講義を基軸に川上・川下従事者での意見交換を含めた研修を実施。
- ・研修回数：3回/年（1年で終了）[H28]（受講料を徴収）

②森林経営リーダーの育成（34名）（※①-ア基盤づくりを実施する集約化団地1地区に1名相当を想定）

- ・森林経営について先進的な取組みを行う林業従事者や民間企業、森林・木材に関する学識者等への講師派遣の依頼により、森林経営や施業技術、集約化プランニング等の講義や現地研修等を実施
- ・研修回数：4回/年×3か年＝全12回[H29～H31で実施]（受講料を徴収）

【事業計画】

単位（事業費）：千円

区分	全体計画		H28		H29		H30		H31	
	人数	事業費	人数	事業費	人数	事業費	人数	事業費	人数	事業費
府内産材コーディネーター	10	1,050	10	1,050	—	—	—	—	—	—
森林経営リーダー	34	3,150	—	—	34	1,050	(34)	1,050	(34)	1,050
合計	44	4,200	10	1,050	34	1,050	(34)	1,050	(34)	1,050

平成28年度 持続的な森づくり推進事業（人材育成）実績

■木材流通・利用講座

◆府内産材コーディネーター 12名育成（育成のための研修会開催 3回）

	日時	内容	講師等
1	H29年 1月28日（土） 13:00～16:00	意見交換会① 「川上から川下までの流通について」	コーディネーター 久留米大学教授 梶原 晃
		講 座 「企業経営について」	① 税理士 大庭みどり
2	H29年 2月25日（土） 13:00～16:00	講 座 「建築士から見た木材利用について」	② (株)HTAデザイン事務所 代表取締役 高原 浩之
		講 座 「工務店・材木店から見た木材利用について」	③ M's 建築設計事務所 代表取締役 三澤 康彦
		意見交換会② 「木材利用流通における今後の展望」	④ (株)東野材木店 代表取締役 東野 壮也 ⑤ 山忠木材(株) 代表取締役 山本 忠
3	H29年 3月18日（土） 13:00～15:40	意見交換会③ 「木材利用流通における今後の展望」	コーディネーター 久留米大学教授 梶原 晃

平成28年度 持続的な森づくり推進事業（人材育成）実績

(4)-2

【意見交換会での主な意見】

- これまでこのように川上、川下が一同に介しての意見交換・情報交換の場がなかった。是非、継続を願う
- 川上の実情と課題を知ることができた。今後、課題解決に向けてお互いに知恵を絞っていききたい
- 子育て支援木のぬくもり推進事業は府内産材の利活用拡大につながる事業なので広げるべき



【講座開催の様子】



【意見交換会開催の様子】

【参加者年代別構成】

20代	30代	40代	50代	60代	不明	合計
1人	6人	2人	0人	2人	1人	12人

【参加者業種別構成】

木材業	工務店	ゼネコン	その他	合計
7人	3人	1人	1人	12人

【参加者のアンケート結果】

- 講座、意見交換会の内容、運営について1～5の5段階評価によるアンケート調査を実施

区分	意見交換会			講座						運営					
	意見交換①	意見交換②	意見交換③	企業経営①	講座②	建築士③	建築士④	工務店⑤	材木店⑥	全体	会場	日程	時間	進行	参加費
点数	4.0	4.2	4.1	3.2	4.3	4.2	4.6	4.6	4.0	4.6	4.1	3.7	4.0	2.9	4.1

※概ね高評価であるが、参加費（10,000円）の評価については、少し厳しい結果が出ている

平成28年度 大阪府森林環境整備事業 評価シート

担当課名	みどり推進森づくり課
担当グループ名	森林支援グループ
連絡先	(06) 6210-9556

1 事業概要

(単位:千円)

事業実施年度	平成28年度																		
評価年月日	平成29年6月30日																		
①概要等	健全な森林を次世代へつなぐ取組み																		
事業区分	持続的な森づくり推進事業(人材育成)																		
事業名	森林経営リーダー(府内産材コーディネーター人材育成)																		
事業概要	森林経営リーダー(府内産材コーディネーター人材育成)																		
事業開始年度	平成28年度																		
②事業の目的	林業技術や森林経営等の知識・ノウハウを持ち、地域の森林管理の中枢を担う森林経営リーダー(若手従事者(後継者))や川上から川下までの関係者とネットワークを構築し、府内産材に関する流通等のコーディネーター役となる人材を確保し、長期にわたる森林経営の適切な実施や府内産材の需要拡大により、持続的な森づくりを推進する。																		
③事業費	<table border="1"> <tr> <th>年度別推移</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31～</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>当初計画(千円)</td> <td>1,050</td> <td>1,050</td> <td>1,050</td> <td>1,050</td> <td>4,200</td> </tr> <tr> <td>執行額(千円)</td> <td>300</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </table>	年度別推移	H28	H29	H30	H31～	合計	当初計画(千円)	1,050	1,050	1,050	1,050	4,200	執行額(千円)	300	—	—	—	—
年度別推移	H28	H29	H30	H31～	合計														
当初計画(千円)	1,050	1,050	1,050	1,050	4,200														
執行額(千円)	300	—	—	—	—														
④事業の内容	<p>森林経営リーダーや府内産材コーディネーターを確保するため、専門家等による講座や現地研修等を開催する。</p> <p>○事業主体:大阪府</p> <p>○事業内容等:</p> <p>①府内産材コーディネーターの育成(10名)</p> <p>・木材流通業者を対象に木材業経営についての講義を基軸に川上・川下従事者での意見交換を含めた研修を実施。</p> <p>・研修回数:3回/年(1年で終了)[H28]</p> <p>②森林経営リーダーの育成(34名)</p> <p>・森林経営について先進的な取組みを行う林業従事者や民間企業、森・木材に関する学識者等への講師派遣の依頼により、森林経営や林業技術、集約化プログラミング等の講義や現地研修等を実施。</p> <p>・研修回数:4回/年×3か年=全12回[H29～H31で実施]</p>																		

2 自己評価

(1)事業実績

指標・検証方法	計画	実績	評価区分	理由
指標 府内産材コーディネーターの育成	10人	12人		
検証方法 講座修了者数確認				
⑤実績検証の内容				<p>■ 妥当である</p> <p>□ 概ね妥当である</p> <p>□ あまり妥当でない</p> <p>□ 妥当でない</p> <p>当初の計画は、達成できた。受講者数が予定の10人に対し、13人の申込みがあり、12人が修了した。受講者にアンケートをとったところ、内容についても5段階中4.00の満足度を得る事ができた。</p>

(2)事業効果

指標・検証方法	計画	実績	評価区分	理由
指標 34箇所・4,800haの森林の健全化				
検証方法 間伐実績の確認 木材供給量の確認 協定締結した森林所有者数の確認				
⑥効果検証の内容				<p>OH30年度に中間評価予定</p> <p>OH32年度に最終評価予定</p>

(3)自己評価(総合)

⑦自己評価	総合評価	理由
<input type="checkbox"/> 高く評価できる <input type="checkbox"/> 概ね評価できる <input type="checkbox"/> あまり評価できない <input type="checkbox"/> 評価できない		<p>OH30年度に中間評価予定</p> <p>OH32年度に最終評価予定</p>

3 第三者評価

⑧第三者評価	大阪府森林環境整備事業評価審査会の意見	
--------	---------------------	--

【事業概要】 森林経営リーダーを育成するため、専門家等による講座や現地研修等を開催する

【育成対象】 持続的な森づくり推進事業（基盤づくり）の事業箇所34地区での推進役

【実施内容】 第1～4回（8～11月）講座【※調整中】

○講座

- ・提案型集約化施業の意義と実情
- ・森林経営計画の概要
- ・森林施業プランナー制度の概要
- ・森林施業プランの作成

○現場

- ・先進事例現場視察

(2)健全な森林を次世代へつなぐ取組み

①-ウ 持続的な森づくり推進事業（未利用木質資源(林地残材等)活用）

【目的】

人工林や里山林で伐採後放置された林地残材の有効活用により森林の健全化を図るため、林業事業者や森林所有者、地域で活動する里山保全活動団体等が林地残材を自ら継続的・安定的に搬出するために必要な仕組みを構築する。

【事業概要】

林業事業者や森林所有者、地域で活動する里山保全活動団体等に対する林地残材搬出用機械等の貸与や搬出された材を活用する木質バイオマス利用事業者等とのマッチングを行い、林地残材を継続的・安定的に搬出する仕組みづくりを担う事業者を選定し、運営を委託。

○事業主体：大阪府（提案公募により委託先選定）

○搬出活動地：

- ・持続的な森づくり推進事業を実施する地区
- ・NPOやボランティア団体が里山保全活動を実施している地区 等

○未利用材搬出目標量（H31）：3000m³

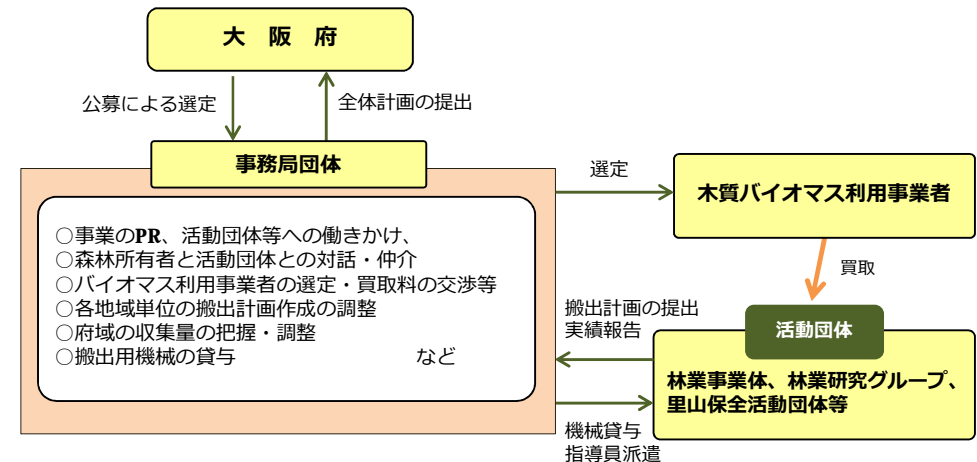
（木質バイオマス利用事業者との取引には一定量の確保が必要）

【事業計画】

単位：千円

年度	全体計画	H28	H29	H30	H31
事業費	24,722	2,851	18,071	2,400	1,400

《事業の仕組み》



平成28年度 持続的な森づくり推進事業(未利用木質資源(林地残材等)活用)実績

(事業者名) 特定非営利活動法人 日本森林ボランティア協会

(事業内容) 府内各地区における数種の搬出方法の検討と林地残材需要先への持込までのモデル実証

(事業期間) H29. 2. 1~H29. 3. 27

(契約金額) 2, 184, 408円

(搬出材積) 107m³

	活動主体	活動場所	活動内容	搬出材積 (m ³)	納入先
1	A	東大阪市	学生ボランティア主体の活動で、間伐作業後、その一部を木質資源として搬出	1.8	E
2	B	千早赤阪村	所有者による間伐作業後、林内放置材を森林ボランティア団体が搬出	1.5	
3	C	大東市	林業事業体が、大型林業機械を利用して、放置材を間伐し、その一部を搬出	41.4	
4	D	千早赤阪村 河内長野市	林業事業体が、大型林業機械を利用して、用材林を伐採・搬出後、林地残材を搬出	62.4	F



【ボランティアによる搬出作業】



【林業事業体による搬出作業】



【ポータブル・ウィンチを使用した搬出作業】

平成28年度 持続的な森づくり推進事業(未利用木質資源(林地残材等)活用)実績

■ 林地残材等、木質資源の活用を広く府民に対して呼びかける活動を実施した

【生駒の森環境協議会】森林づくり活動 参加者募集！

「やっかんばの森林」(東大阪府葛城郡)で新たな森林づくり活動がスタートします

生物の森環境協議会、企業、教育・研究機関、自治体の多様な主体が参加して森林づくり活動に取り組みることにより、生駒山系を豊かな自然とすることを目指して、1年間の活動を行っています。この中、本協議会が新たな活動拠点として、府民の多くが関与し参加し自然環境の保全に貢献する森林において、新たな森林づくり活動をスタートさせることになりました。

春の1日、皆さまにおかれましてはぜひともご参加くださいとご案内いたします。

日時 平成28年2月11日(土) 午前9時～午後3時

場所 やっかんばの森林(東大阪府葛城郡)及び「龍潭堂」(大阪府葛城郡 石岡寺町)

集合 8:30頃に龍潭堂(生駒駅西ライオンから徒歩約10分)集合

【現地への交通】

バス利用の場合

①【生駒駅前10分・生駒駅西口5分、生駒山麓公園ふれあいセンター一日乗降下車、南河内方面歩約10分、料金(片道)大人300円、小学生50円】

②【大塚産農大(中央キャンパス大塚駅前徒歩)約15分、片道約500円(無料)】も利用できます。 ※希望者あれば事前予約をお願いします。

マイカー利用の場合

【生駒山麓公園駐車場をご利用ください。駐車場500円/日】

河原山麓公園 住所: <http://www.honmatsuzaki.jp/> 参照

内容 (1) 説明 やっかんばの森の自然と歴史の講話 10:00～10:30

(2) 樹伐採(伐採一帯約1ha)・植樹(一帯で約100本) 10:30～12:00

(3) 龍潭堂に移動(各車両、大塚産農大) 12:30～14:00

(4) 龍潭堂の森のどけき体験(参加費500円/人) 14:00～14:30

(5) 樹伐採をとおしての森づくり(コースターなど) 14:30～16:00

【特別 やっかんばの森とは】

府民の多くが関与し参加した自然環境の保全に貢献する森林づくり「やっかんばの森」(生物の森)です。

この森、森林所有者のご理解のもと、生物の森環境協議会の新たな活動拠点として、関わっていただけることになり、開拓など、森林の多様な機能を体験する活動や今年からスタートさせる予定です。現状は真っ暗なスギ林ですが、私たちの活動次第のように明るく、とても楽しみます。

トイレは生駒山麓公園ふれあいセンター内の活動センターが備わっています。(午前中)午後半龍潭堂で利用できます。



大学生を対象にした活動参加型イベントの開催(参加人数)31人

環境農水研・環境センター連携シンポジウム

暮らしを支える森林の今

～森林の多面的機能を維持するために～

「半世帯伐採禁止」、「林道禁止」、「土砂災害防止」等、森林の持つ多様な機能とその維持について検討し、健全な森林を維持するための取組や課題について考えます。

日時 平成29年2月20日(月) 13時30分～16時10分(開場 13時)

会場 国民會館 武蔵記念ホール 大ホール

主催 (地裁)大阪府環境農水産総合研究所 滋賀県琵琶湖環境科学センター

後援 大阪府、近畿中国森林管理局

参加無料 定員150名

環境農水産総合研究所 検索

環境農水産総合研究所 滋賀県琵琶湖環境科学センター

一般府民対象の講演会において、森林環境税の取組みとして、林地残材等木質資源活用の取組みを紹介(参加人数)120人

未利用間伐材を 価値ある資源に変えていく。 木の駅プロジェクト

大塚産農大は、森林に伐採された木材を資源として活用する「木の駅プロジェクト」を推進しています。このプロジェクトの意義について、ご紹介します。

木質資源の活用は、森林の持続的な経営に不可欠です。本プロジェクトは、伐採された木材を資源として活用し、地域の活性化に貢献することを目的としています。

誰が木材を集めてくるのですか？

府民にはどんな関わりがあるのですか？

「未利用間伐材」って、何ですか？

「木の駅」って、何をするといいですか？

森林所有者の代表者と市町村職員で構成される林業推進協議会において未利用間伐材の活用意義について説明(参加人数)60人

平成28年度 大阪府森林環境整備事業 評価シート

担当課名	みどり推進室森づくり課
担当グループ名	森林支援グループ
連絡先	(06)6210-9556

1 事業概要

事業実施年度	平成28年度
評価年月日	平成29年6月30日
① 概要等	健全な森林を次世代へつなぐ取組み 持続的な森づくり推進事業(未利用木質資源(林地残材等)活用) 搬出体制の構築に向けた事務局の設置・活動状況を周知
事業概要	事業開始年度 平成28年度
② 事業の目的	人工林や里山林で伐採後放置された林地残材(未利用材)の有効活用により森林の健全化を図るため、林業事業体や森林所有者・地域で活動する里山保全活動団体等が林地残材を自ら断続的・安定的に搬出するために必要な仕組みを構築する。

(単位:千円)

③ 事業費	年度別推移	H28	H29	H30	H31~	合計
	当初計画(千円)	2,851	18,071	2,400	1,400	24,722
執行額(千円)	2,255	-	-	-	-	
④ 事業の内容	林業事業体や森林所有者、地域で活動する里山保全活動団体等に対する林地残材搬出用機械等の貸与や搬出された材を活用する木質バイオマス利用事業者等とのマッチングを行い、林地残材を断続的・安定的に搬出する仕組みづくりを担う事業者を選定し、運営を委託する。					

2 自己評価

(1) 事業実績

指標・検証方法	計画	実績	評価区分	理由
⑤ 実績検証の内容	指標 搬出材積 検証方法 実績の確認	100m ³	107/m ³	
	指標 活動状況を周知	5回	3回	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 概ね妥当である <input type="checkbox"/> あまり妥当でない <input type="checkbox"/> 妥当でない
	指標 地域協議会等の場			初年度は、複数の搬出方法の検討と、林地残材需要先への持込みまでの実証としたため、搬出材積については、搬出計画量を達成することができた。一方、活動状況の周知については、実証段階であったため、3回に留まった
(2) 事業効果				
⑥ 効果検証の内容	指標・検証方法 指標 関係者の理解度の向上 3,000m ³ の未利用材の搬出 森林所有者、活動参加者へのアンケート 実績の確認	計画	実績	理由
			OH30年度に中間評価予定 OH32年度に最終評価予定	

(3) 自己評価(総合)

⑦ 自己評価	総合評価	理由
<input type="checkbox"/> 高く評価できる <input type="checkbox"/> 概ね評価できる <input type="checkbox"/> あまり評価できない <input type="checkbox"/> 評価できない		OH30年度に中間評価予定 OH32年度に最終評価予定

3 第三者評価

⑧ 第三者評価	大阪府森林環境整備事業評価審議会の意見	
---------	---------------------	--

【事業形式】 提案公募型

【契約期間】 3ヶ年（H29～H31）

【実施内容】 1 森林ボランティア団体の搬出活動への参加促進

- ・ 搬出活動参加者の掘り起こしと集約化
- ・ 森林ボランティアの林地残材に関する知識と情報、搬出技術の向上

2 未利用材に関する情報の共有化

- ・ 搬出時に必要な林地残材の蓄積情報の集約化と発信のシステム構築
- ・ 回収時に必要な林地残材の蓄積情報の集約化と発信のシステム構築

3 自立継続安定的に林地残材搬出活動に取り組める体制の構築

- ・ 事業終了後も自立して継続・安定的に林地残材を搬出できる体制の組織づくり（最終目標）

年度ごとに中間報告を求め、進捗状況と課題を確認。その結果に応じて、重点的強化すべき取り組みを定めた単年度計画を策定し、最終目標の達成を図る

(2) 健全な森林を次世代へつなぐ取組み

② 子育て施設木のぬくもり推進事業

【目的】

保育園や幼稚園の子育て施設における木材利用、とりわけ子どもたちが直接触れる床や壁等内装での利用を促進することにより、ストレス緩和や室内の快適性を高めるなど、子どもの育成環境に良い効果を与えるとともに、森林の大切さや木材に対する理解を深める「木育」の促進につなげる。

【事業概要】

内装（床・壁）木質化等に対して、その必要となる経費を支援する

- 対象施設：大阪府内の幼稚園及び認可保育所、認定こども園、地域型保育事業を行う事業所
- 事業主体：幼稚園等の施設設置者、地域型保育事業の事業主体
- 補助率：1/2（上限2,500千円）
- 補助要件：
 - ・原則、『おおさか材』（認証材）を使用する
 - ・市町村が事業主体となる場合は、公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律に基づく、市町村木材利用方針が策定されていること
 - ・整備後の効果等を把握するためのアンケート調査への協力
 - ・施設の職員や施工事業者が木育リーダーとなり、内装木質化や木材の良さを地域に広くPRする

【事業計画】

単位：千円

年度	全体計画	H28	H29	H30	H31
実施箇所数	150	30	40	40	40
事業費	376,500	75,300	100,400	100,400	100,400



床・腰壁の木質化（能勢町・みどり丘幼稚園）



ウッドデッキの木質化（守口市・御幸幼稚園）

平成28年度 子育て施設木のぬくもり推進事業 事業実績

■事業実績

【募集期間】 1次募集：4月25日（月）～6月21日（水）、2次募集：8月17日（水）～

【認定数】 38施設（内訳）北部：6、中部：13、南河内：5、泉州：14）

【実績額】 67,855千円 【おおさか材】 83m³

番号	市町村名	園名	内容	木質化した面積 (m ²)	おおさか材使用量 (m ³)
1 2	守口市	御幸幼稚園 さくらんぼ保育園	テラス（ウッドデッキ）の木質化	122.13	2.68
3	堺市西区	諏訪森幼稚園	保育室（6室）の床の木質化	370.41	5.18
4	泉南市	なるにつこ認定子ども園	遊戯室の床の木質化	218.90	2.75
5	大阪市福島区	下福島幼稚園	保育室（3室）の床の木質化	186.30	2.85
6	堺市西区	鳳西こども園	保育室、ランチルームの壁の木質化	249.25	3.31
7	堺市南区	認定こども園泉北若竹保育園	保育室（3室）、遊戯室の床の木質化	389.46	6.08
8	岸和田市	光陽保育園	テラス（ウッドデッキ）の木質化	56.24	1.90
9	貝塚市	貝塚中央こども園	保育室の床・腰壁の木質化	127.26	1.97
10	太子町	やわらぎ幼稚園	保育室（4室）の床の木質化	401.41	4.73
11	河内長野市	観心寺保育園	保育室、トイレの床・壁の木質化	37.58	1.17
12	吹田市	五月が丘園	保育室の床・壁、エントランスの床の木質化	45.02	1.04
13	八尾市	久宝寺保育園	エントランスの床、廊下（ウッドデッキ）の木質化	153.86	3.10
14	東大阪市	若宮森の子こども園	遊戯室の床の木質化	147.51	2.40
15	摂津市	摂津ひかり幼稚園	テラス（ウッドデッキ）の木質化	28.09	0.66
16	東大阪市	くるみ保育園	保育室（2室）の床・壁の木質化	37.00	1.59
17	箕面市	箕面学園附属幼稚園	保育室（8室）の床の木質化	441.03	6.62

番号	市町村名	園名	内容	木質化した面積 (m ²)	おおさか材使用量 (m ³)
18	堺市北区	認定こども園浅香こども園	中庭 (ウッドデッキ)、ホール (床・天井)、外部庭 (ウッドデッキ)、吹き抜け (ウッドデッキ) 木質化	41.74	1.32
19	堺市中区	西陶器こども園	廊下の壁、保育室 (2室) の壁、ロフト	211.67	3.01
20	大阪市城東区	東中浜ひばり保育園	保育室 (2室) の床	124.30	1.90
21	大阪市住之江区	安立保育園	テラス (ウッドデッキ) の木質化	48.20	2.34
22	堺市南区	認定こども園たけしろ幼稚園	保育室 (2室) の壁	112.00	1.20
23	高石市	認定こども園せいこう幼稚園	教室 (2室) の壁	112.00	1.25
24	堺市中区	小規模保育事業たけのこの里	保育室 (3室)、廊下、玄関の壁	59.78	0.71
25	堺市中区	小規模保育事業バンブーキッズ保育園	保育室 (3室) の壁	91.15	1.06
26	大阪市住之江区	どろんこ保育園 分園	保育室の床・壁・建具	37.26	1.61
27	東大阪市	どんぐり保育園	ウッドデッキ	16.20	0.96
28	泉佐野市	認定こども園 なかよし保育園	ウッドデッキ	69.40	1.73
29	能勢町	認定こども園 みどり丘幼稚園	保育室 (4室) の床・壁	374.62	4.50
30	大阪市天王寺区	パドマ幼稚園	図書室の床・壁	92.02	1.23
31	高槻市	高槻双葉幼稚園	保育室の壁	100.32	1.03
32	豊中市	認定こども園 ほうなん子ども園	遊戯室の床・壁	121.13	3.95
33	河内長野市	天宗清見台園	保育室 (2室) の床	50.19	1.64
34	堺市西区	こども園くさべ	遊戯室、トイレの床	113.62	1.70
35	大阪市東成区	大成保育所	保育室の床	31.00	0.47
36	大阪市東成区	つみき保育園	保育室 (2室) の床	153.00	1.99
37	松原市	天美保育園	ランチルームの壁	69.18	0.72
38	河内長野市	おしお幼稚園	保育室の床	48.65	0.67
合計				5,089	83

■実施状況

1 御幸幼稚園



2 さくらんぼ保育園



3 諏訪森幼稚園



4 なるにつこ認定子ども園



5 下福島幼稚園



6 鳳西こども園



■実施状況

7 認定こども園 泉北若竹保育園



8 光陽保育園



9 貝塚中央こども園



10 やわらぎ幼稚園



11 観心寺保育園



12 五月が丘園



■実施状況

13 久宝寺保育園



14 若宮森の子こども園



15 摂津ひかり幼稚園



16 くるみ保育園



17 箕面学園付属幼稚園



18 認定こども園 浅香こども園



■実施状況

19 西陶器こども園



20 東中浜ひばり保育園



21 安立保育園



22 認定こども園たけしろ幼稚園



23 認定こども園せいこう幼稚園



24 小規模保育事業たけのこの里



■実施状況

25 小規模保育事業バンブーキッズ保育園



26 どろんこ保育園 分園



27 どんぐり保育園



28 認定こども園なかよし保育園



29 認定こども園みどり丘幼稚園



30 パドマ幼稚園



■実施状況

31 高槻双葉幼稚園



32 認定こども園ほうなんこども園



33 天宗清見台園



34 こども園くさべ



35 大成保育所



36 つみき保育園



■実施状況

37 天美保育園



38 おしお幼稚園



■ どろんこ保育園 分園（大阪市住之江区）

○事業主体から依頼された内装木質化の施工業者が、園児を対象に「かな体験」などを実施。

→子どもたちからは、『大工さんの仕事が近くで見れて面白かった』、『木で何か作りたい』などの声が聞かれました。



■ 認定こども園浅香こども園（堺市北区）

○事業主体が、地域住民を対象に『内覧会』を開催し、木を使うことの意義をPR。

→地域の方がウッドデッキでのんびりお茶を飲んでいくなど、木の良さを感じていただきました。



平成28年度 大阪府森林環境整備事業 評価シート

担当課名	みどり推進室森づくり課
担当グループ名	森林支援グループ
連絡先	(06) - 6210 - 9556

1 事業概要

事業実施年度	平成28年度
評価年月日	平成29年6月30日
① 概要等	健全な森林を次世代へつなぐ取組み
事業区分	子育て施設木のぬくもり推進事業
事業名	子育て施設木のぬくもり推進事業
事業概要	木育・内装木質化推進
事業開始年度	平成28年度
② 事業の目的	幼稚園、保育所、認定子ども園の子育て施設を対象に、床や壁など、内装の木質化を支援することにより、子ども達の生育環境の充実を図るとともに、子ども達のうちから木材に対する理解を深める「木育」の促進、及び府内の森林資源の循環利用による健全な森林の保全に資することを目的とする。

(単位:千円)

③ 事業費	年度別推移	H28	H29	H30	H31～	合計
	当初計画(千円)	75,300	100,400	100,400	100,400	376,500
執行額(千円)	67,933	-	-	-	-	
④ 事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 内装(床・壁)木質化に対して、その必要となる経費を支援する 対象施設:府内の幼稚園及び認可保育所(認定子ども園を含む) ○補助率:1/2(上限2,500千円) ○補助要件: <ul style="list-style-type: none"> ・原則、『おおさか材』(認定材)を使用する ・施設の職員等が木育リーダーとなり、内装木質化や木材の良さを地域に広くPRする 					

2 自己評価

(1) 事業実績

⑤ 実績検証の内容	指標・検証方法	計画	実績	評価区分	理由	
	指標	子育て施設の内装木質化	30園	38園		
⑥ 効果検証の内容	指標	おおさか材使用量	45㎡	83㎡	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 概ね妥当である <input type="checkbox"/> あまり妥当でない <input type="checkbox"/> 妥当でない	1園当たりの補助額が上限額を下回り、実施園数が増加したため、全ての指標において計画を上回る実績であった。また、施工業者による大工体験や事業PRの実施といった取組の広がりが見られた。
	指標	木育リーダーの人数	30人	42人		
(2) 事業効果	指標	利用者への理解度の向上				
	検証方法	アンケートの実施				

⑦ 自己評価	総合評価	理由
	<input type="checkbox"/> 高く評価できる <input type="checkbox"/> 概ね評価できる <input type="checkbox"/> あまり評価できない <input type="checkbox"/> 評価できない	OH30年度に中間評価予定 OH32年度に最終評価予定

3 第三者評価

⑧ 第三者評価	大阪府森林環境整備事業評価審議会の意見
---------	---------------------

【予算額（補助金）】100,000千円
 【施設数】40施設 【おおさか材】60m³

【第1次募集】平成29年4月20日（木）～平成29年6月30日（金）

平成29年度子育て施設木のぬくもり推進事業 募集要項

平成29年4月20日
 大阪府環境森林水産部みどり推進室長

- 1 趣旨
 大阪府では、幼稚園、保育所、認定こども園等の子育て施設を対象に、床や壁など、内装等の木質化を支援することにより、子どもの成長環境の充実に資するとともに、子どものうちから木材に接することで、その良さを体感し、森林の大気や木材に対する理解を深めることを目的として、森林環境税を法源とした「子育て施設木のぬくもり推進事業補助金」を交付することとしました。この補助金の交付を希望する事業者を募集します。
- 2 事業概要
 ○補助事業の概要は別表のとおりです。
 ○詳細については、子育て施設木のぬくもり推進事業実施要領（以下「実施要領」という。）をご覧ください。
- 3 募集の方法
 (1) 募集期間 **平成29年4月20日（木曜日）から平成29年6月30日（金曜日）まで**
 (2) 提出書類 **子育て施設木のぬくもり推進事業実施計画書（募集要領 様式第1号）**
 ※実施計画書の提出により補助金交付が決定するわけではありません。
 下記の4、5に示すとおり、対象事業の認定後、交付申請を受けて補助金交付を決定します。
- (3) 提出先 大阪府 環境森林水産部 みどり推進室 森づくり課 森林支援グループ
- 4 対象事業の認定について
 提出された事業実施計画書の内容を審査し、事業実施主体からのヒアリングを実施し、順次、対象事業を認定し、応募があった事業実施主体に通知します。
- 5 交付申請・交付決定について
 認定後、事業を実施するに当たっては、別途、補助金の交付申請が必要で、事業は、府からの交付決定の通知後に着手してください。交付決定前に事業に着手することで発生した損害は補助対象となりません。
交付申請は予算の範囲内で受け付けます。申請額が当該年度予算を超える場合には交付申請書を受け付けることはできません。
- 6 その他
 提出書類の様式等の電子ファイルについて
 本募集要項、提出書類の様式及び実施要領の電子ファイルは、下記大阪府公式ホームページに掲載していますので、ご活用ください。
<http://www.pref.osaka.lg.jp/nidori/ik/ikaka/shim/jukan/yozu1/index.html>
 追加募集について
 今回の募集後の予算の状況によっては、二次募集を行う予定です。（8月頃予定）

問い合わせ先
 大阪府 環境森林水産部 みどり推進室 森づくり課 森林支援グループ
 住所 〒559-8555 大阪府住之江区南船場1-14-10（大阪府咲洲庁舎22階）
 電話 06-62210-9356

「森林環境税」による森林保全の効果

子育て施設木のぬくもり推進事業

幼稚園や保育所などの子育て施設において、「おおさか材」を使った内装の木質化に係る経費の1/2以内（上限額250万円）を助成します。



大阪府では、子どもの成長環境を充実するとともに、子どものころから木材に接し、その良さを体感し、森林の大気や木材についての理解を深める「木育」の促進及び府内の森林資源の循環利用による健全な森林の保全に資することを目的として、「子育て施設木のぬくもり推進事業」を実施しています。

1428 木質化施設一覧

みどり自然館	松野町	高槻市児童館	高槻市	箕面学園児童館	箕面市
ほろろん子ども園	藤井市	高槻市若原の森 自然の森	吹田市	清洲の森児童館	清洲市
四季の森・さくら保育園	守口市	下鴨島児童館	大田区鶴見区	東中島こども園	大田区鶴見区
大成保育所	大田区鶴見区	つみき保育園	大田区鶴見区	パンダ幼稚園	大田区鶴見区
安全保育園	3歳から2歳	どろんどろん保育園 1号	3歳から2歳	桜宮の森こども園	堺市東区
くるみ保育園	堺市東区	どんぐり保育園	堺市東区	文室寺保育園	八尾市
実業保育園	松原市	ゆめら保育園	太子町	緑心保育園	河内長野市
天宮滝見公園	河内長野市	おしほ児童館	河内長野市	浅香こども園 分園	堺市北区
西陣こども園	堺市中区	さけのこ児童館	堺市中区	パンダキッズ保育園	堺市中区
緑の森幼稚園	堺市西区	萬歳こども園	堺市西区	こども園くさや	堺市西区
城北若竹保育園	堺市西区	さけしほ児童館	堺市西区	さけしほ児童館	高石市
光康保育園	岸和田市	阿波中央こども園	岸和田市	なかよし保育園	岸和田市
なるしほこども園	東条市				